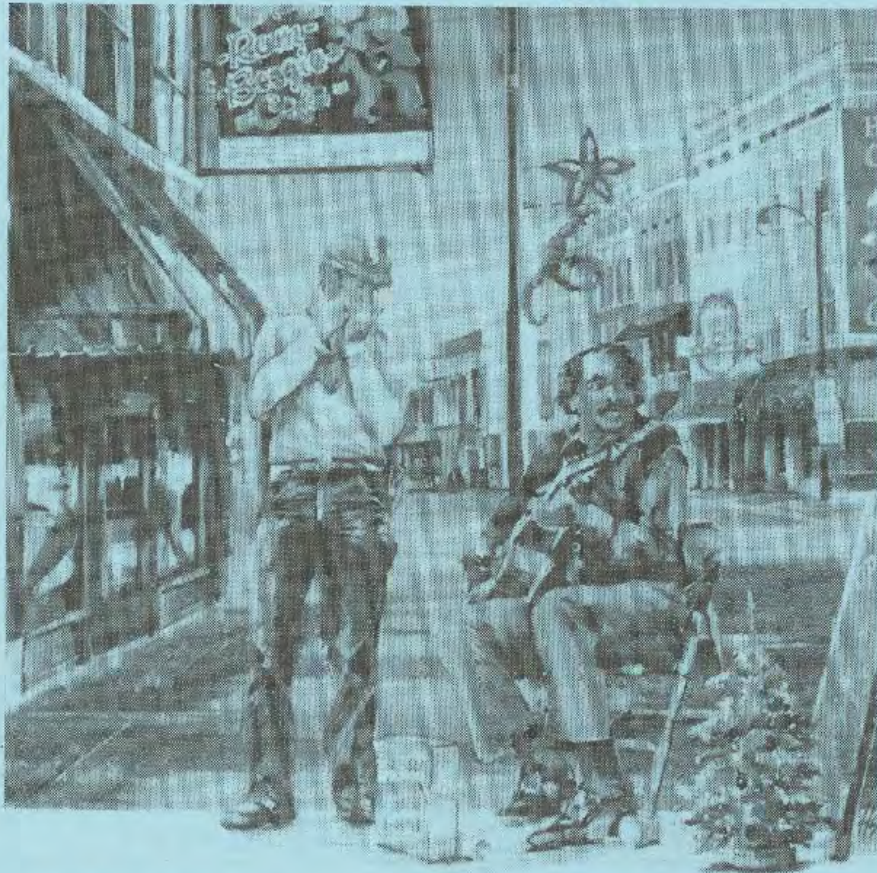


会報

第132号
(1997年7月)



関西ハーモニカ連盟

関西ハーモニカ連盟

会報 第132号

97年7月1日 発行

発行部数 250 毎年4, 7, 10, 1月に発行

関西ハーモニカ連盟

理事長 仲村 眞 545 大阪市阿倍野区三明町2-6-10
電話 06 624-5606

副理事長 上本 洋 631 奈良市富雄北3-21-5-301
兼 組織部長 電話 0742 43-7738 FAXも同じ

副理事長 吉村 則次 591 堺市東浅香山町3-104-5-201
兼 編集局長 電話 0722 51-9398 FAXも同じ

その他の主要役員

事務局長 田中 祥雄 075 331-1033

事業部長 飛田 保雄 0774 41-6568 FAX 0774 43-3789

指導部長 白鳥 達夫 06 728-7951

技術部長 宇佐美 進 0720 57-2077

会計部長 後藤 貞男 0724 41-0552

常任顧問 酒井 涼爾、吉森 正隆、平口 謙二、小林 忠夫、板村 忠重

特別顧問 森本 恵夫、齋藤 寿孝、徳永 延生、和谷 泰扶

入会のご案内

入会費 1000円、年会費（1-12月）個人5000円、賛助会員10000円

ハーモニカに興味のあるかたなら住居地にかかわらずどなたでも入会できます。

住所、氏名、電話番号を次の住所へ送り、入会金と年会費を指定振替口座に振り込みください。

上本 洋（組織部長） 631 奈良市富雄北3-21-5-301

電話 0742 43-7738 FAXも同じ

郵便振替口座 00950-6-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟

年度途中入会の方には、当年度のバックナンバーをお送りします。



関西ハーモニカ連盟会報 97/7月号 目 次

表紙写真 メンフィスではブルースが盛ん 提供 ビート・ピーダスン
裏表紙 ハーモニカ 作成 吉村 則次

連盟に対し希望する!! 会員票に記入されたご意見等	組 織 部	3
みんなで吹こう! 連盟ハーモニカ祭り(11/30)募集要項	実行委員長	12
96年度収支決算報告、97年度予算、ハーモニカ祭り及びコンテスト収支報告	会計部長	13
平均年齢は64才—当連盟の会員の現況—		
男女別年齢別構成、楽器別会員数等	組 織 部	15
特別寄稿、生涯学習とハーモニカに思う 福岡教育大学名誉教授	徳永 至氏	17
ハーモニカ・カレンダー(行事の実績と今後の予定)	編 集 局	19
写真のページ 織田、飛田、渡辺の3氏が日本ハーモニカ賞受賞		
ハーモニカ研修会	編 集 局	25
当連盟は最も活発な団体か! 各団体の概要と活動	編 集 局	27
とっておきの話〔5〕「自己流とは何ぞや」 特別顧問	森本 恵夫氏	35
レターボックス—皆さんからのお便り—海外からも	編 集 局	37
質疑応答 リードの取り替え 太田しげ弘	編 集 局	38
拍子の記号について—入江さんへ—	吉村 則次	39
拍子記号の呼名—入江章次、吉村則次両氏へのお答え—	大場 善一氏	41
ドイツ・世界ハーモニカフェスティバルの詳細	編 集 局	45
コンサート・ママ	入江 章次	47
リチャード・ハンター、ジェリー・ムラッドのCD	吉村 則次	48
いいハーモニカコンサートが多かった	吉村 則次	49
最近買ったハーモニカCD等—カラオケCDも多く	吉村 則次	51
日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート	事 務 局	53
徳永ハーモニカ教室、生徒募集		53
ハーモニカで「変身」—新聞スクラップ	編 集 局	54
ハーモニカ・カラオケ教室—研修会のお知らせ—	指 導 部	55
「ハ」はハーモニカの「ハ」	太田 しげ弘	55
新入会員紹介、最初の賛助会員も	組 織 部	56
年会費を支払わなかったかたの会員資格喪失	組 織 部	56
会員は194名に—最初の賛助会員も入会—		
—五十音順連盟会員名簿—	組 織 部	57
関西地区以外の会員も多く		
—地域別連盟会員名簿—	組 織 部	61

同封物

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会主催のコンサート(6/21)プログラム
ハーモニカ祭り(97/11/30)出演申込書
ハーモニクス・大阪のコンサートのチラシ
京都ハーモニカアンサンブルコンサートのチラシ
森本恵夫CD第5集のチラシ ほか

10月号 予告

原稿締め切り 8月15日
発行予定日 9月16日 ハーモニカ祭りプログラム同封予定



ハーモニカ及び当連盟に関する ご希望、ご意見、ご不満、ご指導、疑問、 質問等々

当連盟では、会員の氏名の読み方、住所、電話番号、生年月日等の再確認のために、96年12月に「会員票」の提出をお願いしました。また、会員の現状（男女別、生年月日、満年齢、吹いているハーモニカの種類、ハーモニカ歴、好みの音楽の種類、所属団体等）をも記入いただき調査させていただきました。

同時にハーモニカに関する意見、当連盟行事に関する意見等をも求めました。

提出されました「意見」について、修正なしに、もれなくここに掲載し、回答も付けてお知らせしたいと思います。時間的に本号で回答できないものについては、別の機会に譲りたいと思います。

これらの意見及び回答等に対し、更に関連ご意見があるかた、あるいは反論のあるかたは、本誌にお寄せいただきたくお願いします。

なお、会員票に記載された事項は、会員名簿記載事項以外は公表しないこととしておりましたので、この「意見」等に関しても匿名とし、男女別と年令のみ記載することとしました。

連盟行事に関する感想、意見、希望

連盟の方針、方向、役割

仲村先生の西日本ハーモニカコンテストの方針は立派なもので、さすがリーダーになられる方だと大いに共鳴しています。（男70）

ハーモニカを、家庭内で愛好している、いわゆる潜在的ハーモニカ愛好者（全く我流で楽譜も読めなくて、さぐり吹きの人が多い）を、楽しいハーモニカ仲間として顕在化する運動も、重要な事だと思う。それには、今、仲村先生が主宰してやっておられるハーモニカサロンのような、誰でも入るのを拒まず、自由に音楽を語り、その中から自然に自己研鑽できる場所づくりが必要だと思う。これには、長い地味な活動の成果として表れると思います。（男54）

入会の動機は、当会はアマチュアの集いで、お互いにハーモニカで楽しい会員相互の親睦をはかりましょうーという主旨に賛同して入会しましたが、昨年頃よりプロが出演するようになり（高額出演料）、尚演奏のジャンルも異なりますので、会員相互の姿ではないように思います。（男68）

別に掲載した「会員の現況」に説明したとおり、当連盟の会員の中にはクロマチック愛好者も多くおられます。また、クロマチックに限らず、各人の演奏技

能のレベルは、これから「故郷（ふるさと）」を吹きたいと思っておられるかたから「チゴイネルワイゼン」を狙っているかたまでおられます。

一方、当連盟の目的は、規約に示すように、愛好者の親睦のみではなく、ハーモニカの拡大発展にもあります。そのためには、会員外への働き掛けも必要で、会員相互の親睦、素人集団の演奏会だけではだめで、プロによる「私もやってみたい」と思わせるような演奏会をも開催することも必要と思います。

1995年、1996年と引き続き行った定期演奏会の第2部は、会員みなさんに経費的負担をお願いし、また出演者に対し妥当な謝礼を払いましたが、これによりハーモニカに対しある程度、世間の注目を引き付け、その効果はあったと思います。具体的には、1995年の中之島中央公会堂の演奏会に米られたかたで、その後当連盟に入会され、我々の仲間となられたかたが、23名おられたということも一つの成果と見ています。

連盟としては、その会員が、上に述べたように、愛好する楽器の種類（複音、クロマチック、合奏用楽器）、レベル、興味の対象（演歌やクラシックやジャズ）、使用する楽譜（五線紙か数字譜か）、年齢等々異なりますので、これらを常に念頭に置いて、皆さんのご希望も取り上げて、活動（会報の内容も含む）して行きたいと思います。

私達は、洛水ハーモニカ同好会を結成、7年続いています。個人としては連盟に加入し、色々な行事に参加して来ました。会としても連盟に加入し、年会費を納入し、会に連絡指導出来るようなればと感じ思っています。意見として申し述べました。

（男67）

現実的な話では、団体単位で入会されると会費収入が減少し、連盟活動が制約されるという点で、団体単位での入会は採用しておりません。

別の点から見ると、会報にしても団体構成員の「回し読み」では時間がかかり過ぎて、連盟からの通知がタイミングよく行き届かないという点もあります。

もし、会員の側でこれらの点がOKであれば、（団体の代表者が）個人名で入会されることは、差し支えないと思います。

連盟にもっと若いメンバーの加入を呼びかけ、新鮮な会であって欲しい。特に徳永延生先生、小林忠夫先生の門下生等、クロマチックの愛好者が増えて欲しい。

（男51）

連盟を、その活動や会報を通じて、若い人にも魅力のあるものにする、クロマチックの愛好者にも魅力のあるものにする、年5000円の会費を払っても十分値打のある連盟であると認められる団体にする、を役員のみならず、会員全員が考えて行かなければならないと思います。

また、一方、連盟というものがあることさえ知らない愛好者を探す方法（いわゆる掘り起こし）も講じなければなりません。ご協力をお願いします。

理事の資格及びその基準について、おきかせ下さい。別に無ければ基準を作ればどうでしょう。その資格基準があるとおっしゃれば明記して下さい。(会報にでも)
(男71)

特に成文化された基準はありません。年度末の常任理事会で候補を策定し、総会直前の理事会の承認を得て総会にかけ、会員にお諮りしております。演奏の上手下手、資格の有無、経験年数等は特に考慮せず、当連盟の活動に、実際に動いて進んで協力していただけるかという観点から選んでおります。もしあなたのほうで理事に推薦したいかたがおられましたら、年度末近くに役員、理事長、事務局長にお知らせください。

会 費

会費が高いと思います。(男63)

年会費¥5000と言えば会費としては決して安い方ではないと思いますが、種々の催し(関西ハーモニカ連盟主催)についての、例えば、関西ハーモニカコンサート或は第1回コンテスト(西日本ハーモニカ)等々の開催経費(審査員の先生方の謝礼とか会場費etc.)費用の明確な決算報告を、会員に是非告知して欲しいと思います。(オープンにして下さい)(男71)

96年度の収支決算及びコンサートとコンテストの報告は、別ページに記載のとおりです。金額がなかなか確定しない部分があり、お知らせが遅れましたことをお詫びします。

若干説明しますと、報告でお分かりいただけるとと思いますが、コンサート、コンテスト、研修会等の行事は皆さんからの年会費による「本会計」から切り離し、それぞれ個別に独自採算で行うようにしております。(ただし小額ではありますが不足分が出た場合は本会計から支出し、余剰金が出た場合は本会計に繰り入れております。)

したがって、「本会計」は、大部分が会報の製作(一人1回約500円)及びその発送の郵送費(一人1回270円)に使われております。その他は若干ではありますが会議の費用、連盟運営のためのコピー費用、郵送費用、封筒のり等の文具が主なものです。

そのほかに必要な、会議出席のための交通費、種々連絡のための電話費用FAX費用等は役員の自腹で賄われているのが現状です。また、会議や研修会のための会場は理事長の勤務先の会議室を無料で使用させていただいております。

このようなわけですから、会員の年会費5000円は、現状の事業を行うには、最低必要であることをご理解いただきたく思います。

行 事、活 動

話し合ったり、演奏したり、交歓の場を増やしたいものです。(男62)

慰問演奏会、他の団体連盟との交流会(男59)

理事長様はじめ理事の方、各部長さん平素のご努力感謝致しております。今後更に充実した企画、楽しみにしております。(男69)

ポップス友の会のコンサートのように、私程度(中修)の者がどんどん出られるよう希望します。(男79)

大先生方の編曲の楽譜、市販されていない分は著作権の問題もあるとは思いますが、何とか代金を支払ってでも手に入るようになりませんか。その先生の許可を得ていただいて連盟で取り次いでいただくとかして……。簡単な曲だけでよろしいのですが)(女53)

学生時代(昭和22-26年位)アンサンブルで全日本学生ハーモニカコンクールで3位入賞しましたが、当時と違い楽譜が手に入り難く、困っております。自分でバイオリン譜等から編曲しております(数字譜に)。

1年ほど前からハーモニカの練習を再開しましたが、貴連盟で誌上で会員によるハーモニカ楽譜コンクールをなされてはいかがでしょうか?。入賞作品を会員のレポーターにできるし、演奏に引っ込み思案の人も参加できるのでは、、、私も出品致します。(著作権は連盟帰属でも可)(男64)

研 修 会

初心者クラスでも参加しやすい講習会などがあれば……。自分の先生から教えていただかなかった事がわかるのでは。(女53)

研修会ならば、具体的なテーマを研修部長へ知らせてもらえればよいのですが、初心者のかたならば恐らく日常的なレッスンを受ければ解決できることではないかと拝察できます。どなたかにレッスンを定期的を受けておられるのでしょうか。

現在、研修会も種々開催して頂いており、感謝しているが、今後もどんどん継続してやってほしい。(ご担当の方には大変と思う)(男72)

平成8年に何回か行われたゼミ形式の会合は、各界のオーソリテイにも依頼し、今年も盛んにやるといいと思います。(男74)

夜間の研修は参加が困難（開催地が大阪市内のため）。昼間の研修会もお願いします。（男69）

上曜日の午後を基本にしておりますが、音楽理論（和音、楽譜の読み方等）の研修は、講師の都合により、水曜日夜となっております。ご希望に沿うよう考えてみたいと思います。もし、希望するテーマ等があり、会場等を手配いただけるのであれば、出張研修も考えてみたいと思います。

会 報

会報はいつも楽しみにして読まして頂いております。編集される方々の御苦勞に感謝致しております。（男66）

外国のニュースが会報に多く書いてあり、日本で最も良いハーモニカの会報と知人に紹介しています。（ただ、皆さん感心するが会費を出す気持ちがないのが残念です。）（男70）

とみに会報誌が読みやすく、面白くなってきました。時間の惜しまれる年末の今日でさえ、読み始めると内容にひきこまれ没頭し、時間の経つのを忘れてしまいます。コンサートのこと、コンテストのこと、ハーモニカと人生、健康法等々、内容の豊富さに飽きません。お見事な編集です。正月明けにゆっくりと熟読玩味いたします。ありがとうございます。

すばらしい演奏のかけには、練習練習練習と努力なさっているのですね。肝に銘じました。（女68）

尚、最近会報がすばらしく、楽しみにしています。（男67）

会報、充実しています。皆さん頑張っておられると思います。（男69）

機関誌に毎回新しい曲の合奏譜をぜひ掲載して下さい。合奏曲の譜面が入手しにくいので、よろしく願います。（男69）

いい意見をありがとうございます。何の曲を、どんな編成でというリスエストを指導部長あていただければ、アレンジして会報に載せてもいいと思います。ただし、別の項でご説明のとおり数字譜だけでは限界がありますので、市販の合奏の譜面（五線紙の楽譜）を使って、ハーモニカ用に書き直すことも練習してください。

会報をお送りいただきまして、ありがとうございました。充実した内容に感服しています。（男58）

会報が変わり、大変よくなって楽しみにしています。編集等で大変ご苦勞があると思いますがよろしく願います。(男69)

各グループの活動場所等も詳しく会報に掲載して頂き、連盟会員の個人々に解るように！(男54)

ハーモニカ用の譜面、CD等もっとどしどし発行して欲しい。(男76)

これは連盟の会報へというより、ハーモニカの世界全体に対する希望でもあると思います。

業者が譜面を発行したり、CDを製作発売するかどうかは、需要に左右されます。端的に言うと売れる見込みがあれば売り出すということです。それには、我々が、ハーモニカの愛好者を増やすこと、コピーを取ったりしない(楽譜やCDのコピーは違法です。)で各自が買うこと、が必要と思います。

ハーモニカ教室

広島に連盟の方に個人レッスンを受けたいのですが(我流で余り音譜がうまく読めず、困っています)。良い指導者についてやりたいと思っています。教えてください。(男70)

全日本ハーモニカ連盟の指導者登録が中国地区は一人もないのです。

735広島市東区温品4-5-20 中村盛雄さん(残念ながらTel不明)にお問い合わせください。

ハーモニカ教室に通いたいのですが、第2第4土曜日が休日ですので、この日を希望します。ハーモニカ教室を紹介してください。(男45)

ハーモニカは個人的に楽しむ程度にやっておりますので、近くに師事して下さる方があれば幸いと存じております。(男66)

会報96/1月号に「ハーモニカ教室一覧」というものを同封いたしました。ご参照ください。もしそのとき会員になっておられなかったら、指導部長へお問い合わせください。

質 問、疑 問、依 頼

今はトンボのlow D, #Dを使っているのですが、もう1オクターブ低いC, #Cのハーモニカはないのでしょうか？お教え下さればうれしいのですが。

(男48)

トンボNo.1821バリトン・ハーモニカというのがあります。通常のハーモニ

カより1オクターブ低くなっています。CとC#の2種類。

標準価格 各7000円。合奏に使うのでなければ、むしろオクターブ・ハーモニカを使ってみてはいかが。

曲のキー（音程）等知りたいと思います。修理の仕方（簡単な場合の）を知りたいと思います。（男56）

連盟開催の研修会にご出席いただければ、と思います。しかし、研修会に出席できるかたも限られますので、会報にも取り上げるようにしたいと思います。キー等については、「楽典」とか「楽譜の読み方」というような本をお読みになればある程度は解ると思います。

音楽というような形のないものを、書いたもので習得すること自体、無理な話と書いていたのですが、最近「解説がすぐわかるCD付き！」楽譜の読み方という本が発行されています。同じく「楽譜の楽しみ方」（アレンジしながら楽譜をマスター）というものも出ています。いずれも1500円台。これによりますと、リズムやシンコペーション、メジャーとマイナー等CDの音で聞いて練習することができます。

しかし、どんな「楽典」の本も、五線紙の譜面を数字譜に直す方法、数字譜を五線紙に書き直す方法、どんなときに「ベース」を入れたらいいのか、どんなときにどんなキーのハーモニカを使ったらいいのか等、ハーモニカ特有のことは、全く載っておりません。多く出ているハーモニカのレッスン書でさえも、これらの点は載っていません。これらを説明するのも研修会や会報しかないということだと思います。

クラシック曲の-1（マイナス・ワン）CD、テープ等の入手が出来れば。その方法、資料の入手方法をお教えてください。（男72）

マイナスワンは、我々のように、伴奏者を容易に利用できないものにとって、非常に重宝なものであります。もちろんマイナスワンの欠点も認識しています。前々号から、マイナスワンの情報も、会報の「新しいCD」欄に載せるようにしております。楽器店やヤマハの楽譜売り場、大阪駅前第2ビル2階のササヤ等にドレミ楽譜出版社のもの、音楽之友社のもものが少しあります。音楽の友社の「フルート・ソロ名曲集」などいかがでしょうか。

なお、心齋橋のOPAの8階のHMVには、ドイツで作られているクラシックの本格的なマイナスワンCDが約20枚あります。

ドミナント・ハーモニカと言うのがありますが、今でもあるのでしょうか？（男56）

カタログには出ていませんが、トンボ楽器へ特注すれば作ってくれるはずです。自分で調律できるかたは、メジャーの楽器の吸音のラをソに下げるか、マイナーの楽器なら同じく吸音のファをミに下げればよいわけです。



その他のご意見、近況等

会報96/1月号追加「ベースなんかやめちまえ」は、我が意を得たり！です。私も若い頃はブカブカとベースを入れて得意になっていましたが、少しだけ和音のことを知ってから空しくなり、ハーモニカそのものを吹かなくなりました。「他の楽器はメロディだけでちゃんと聞かせるのに何故ハーモニカだけベースが要るのか？」。
(男56)

森本恵夫氏の話、レコーディング・ディレクターの話、我が意の感。

複音独奏でベースを入れなければ曲がまとまりません、の意味がわかりません。何故か教えて下さい。(最小限のベースには反対しません。)(男69)

[とっておきの話] 末尾に特別顧問森本恵夫氏からご回答をいただきました。

もともとハーモニカの音色が好きなので、ポップス友の会を含め、コンサートには欠かさず参加させてもらっております。今後のご活躍を期待しております。(男66)

昨年までは、連盟なるものがあることも知らず、昨年はいきなりコンクールに出場させていただき、いい経験になりました。ありがとうございました。

正直いいますと、優勝するつもりで練習に励みましたが、カザルスでさえ発表するまで10年かけた曲を3カ月位でマスターしようなどというのが、ムチャだったのでしょう。おまけに、練習ではつまづいたことのない箇所でもひっかかって、我ながら全く納得できない演奏でした。しかし、バッハは、やればやるほど深い感動があります。チェロのものまねではない、ハーモニカの曲となじむまで、練習、練習、練習です。とはいっても仕事のある身、なかなか時間はとれませんが。(男48)

複音ハーモニカでバッハをやられるかたがおられると知ってうれしく思います。複音ハーモニカだからこうこういう曲しか合わないと思えるのはおかしいと思います。ハーモニカも楽器ですから、なんでもやりましょう。あとの「男73」さん「男69」さんのご意見もお読みください。

日ごろはいろいろありがとうございます。皆さんのお陰でハーモニカ人生が復活したので喜んでます。老人会の会合等では人気者になりました。

最近ちょっと気になることがあります。今日まで数字譜は立派な略符として、ハーモニカ界でも、否、音楽会でも大道を歩いていたのですが、最近の会報によるとどうも五線紙符にウエイトが片より過ぎて来たように思います。勿論五線符は合奏の場合必要なることは勿論ですが、高度な音楽性のみを求めて数字譜を軽視するようなことがあっては角をためて牛を殺すことになりはしないか、今まで通り数字符がハーモニカを盛り上げ、その底辺人口を築いていることを考え、原点に変えることも大切と思います。失礼しました。(男79)

上にも説明したとおり、会員の愛好する楽器は、複音のみならずクロマチック

もあります。クロマチック奏者は五線紙の譜面を使い、極端な例では数字譜は理解できないかたもおられます。また一方、コードや音楽の理論を説明するためには、五線紙の方が理解し易いという現実もあります。また世間一般に音楽の共通言語は五線紙に書かれた楽譜です。

複音ハーモニカにおいては、数字譜が主流を占めて来ましたし、今後も複音の部門では、これからも主流であると思います。数字譜しか理解しないかたが多いことも現実であります。これらを踏まえて対応して行きたいと思います。

しかし数字譜でやってられるかたも、今後は五線紙の楽譜も理解し、それにより演奏できるようになることが、他の楽器との交流もでき、「ハーモニカはおもちゃである」という誤解を解くためにも必要ではないかと思います。後述の「男69」さんのご意見もお読みください。ハーモニカはハーモニカだけで進もうというかたもおられますし、他の楽器と対抗して、あるいはそれと同等の演奏をしようとしておられるかたもおられます。

一言、練習が足らぬと言われれば一言ありません。上手には吹けません。家庭の事情にて、稽古をしようと思えば頑張らねばならず、足を引っ張られる事ばかり。経験8年と言っても半分4年位です。合奏はとても楽しい。終わった後の爽快さは止められません。又老いにムチ打ち頑張ります。(女65)

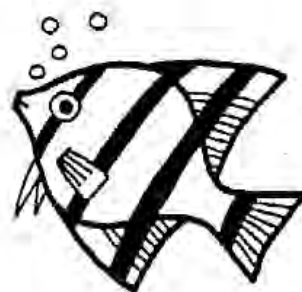
合奏のよさ、楽しさは、合奏をやったものにしか解りません。合奏をもっと広めましょう。

長らく練習を止めて、専らレコード、CD、演奏会等、聞き役に徹しています。連盟役員の皆様のご活躍に心から敬意と感謝を申し上げます。これからもよろしくお願ひ申し上げます。(男56)

複音ハーモニカでジャズを。(男73)

ハーモニカには、長所短所いろいろありますが、楽器としては極めて特殊なすばらしい物と信じています。ハーモニカ屋には(A)その特長を生かして他の楽器と異なる独自の編曲・演奏をする、と(B)他の楽器と同様の演奏ができるように演奏技術を工夫する、二つの進み方があると思います。

私は愛するハーモニカが玩具のように思われている(残念ながら事実)のが口惜しく、(B)の立場からハーモニカに挑戦して来ましたし、65年間に何度も挫折感を味わいました。何回も演奏会を拝聴しましたが、ハーモニカとしてはよく吹けていても、他の楽器の立場から、音楽としてはどうかと思われる演奏が多い(特にクラシック曲で)のは残念です。曲の範囲も、もっと広げべきと思います。未熟ですが、向上心に燃えています。よろしくご指導下さい。(男69)



関西ハーモニカ連盟主催 第8回ハーモニカ祭り

事業部長

恒例の当連盟主催のハーモニカ祭りについては、今年度の場所、実施日についてはすでに決定し、会報のハーモニカ・カレンダーにても通知しておりますが、詳細及び募集要項につき、97/5/12開催の常任委員会で次のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

ソロ演奏者として、あるいはアンサンブルのメンバーとして、あるいは又聴衆として奮ってご参加ください。

前々年及び前年はハーモニカ渡来100周年を記念して、中之島公会堂（95年）及び宇治市文化センター（96年）で、外国からのゲスト・プレーヤーをも招聘して有料のコンサートも併せ行いましたが、今年度からは、従来の形に戻り、連盟会員を中心とした、入場料無料のコンサートとなります。

日時 97/11/30 日 午前10時開場 10:30開演

申し込み数等により、開演時刻は変更することがあります。

場所 兵庫県民会館 9階ホール

住所 650 神戸市中央区山手通4丁目16の3

電話 078 321-2131 FAX 078 321-2139

最寄駅 JR又は阪神 元町駅 西出口北側から歩約7分

地下鉄 県庁前駅 東1, 2出入口すぐ、市バス 県民会館前すぐ

主催 関西ハーモニカ連盟

入場料 無料

問い合わせ等 事業部長 飛田保雄 0774 41-6568 FAX 0774 43 3789

又は連盟各役員へ

演奏参加要領

申し込み締め切り 97年7月31日 木曜日 到着

申し込み方法 添付の申し込み用紙に記入し郵送ください

送り先 596 岸和田市春木旭町36-17 後藤 貞男

電話及びFAX 0724 41-0552

必ず、曲名、作曲者名、編曲者名、（アンサンブルの場合）出演者全員の氏名とステージの配置、ピアノの要否、伴奏MD、テープ等の持ち込み等、必ず記入ください。その他希望事項があれば記入ください。

演奏時間及び出演者分担金

ソロ及びデュオ 4分以内 5000円

3人以上6人以下のアンサンブル 8分以内 12000円

7人以上のアンサンブル 8分以内 15000円

アンサンブルの人数にはピアノ、ドラムス等の伴奏者の人数を含みます。

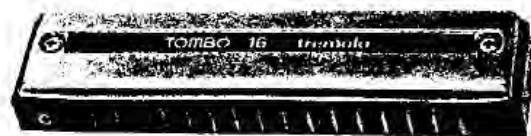
振込先（申し込みと同時に）分担金を次のところへ振り込みください。

郵便振替口座 00950-6-115527

加入者名 関西ハーモニカ連盟

申込書が期日内に到着し、同じく振込金が期日内に振り込まれたことをもって、正式申し込みがあったものとみなします。

以上



平成8年度

関西ハーモニカ連盟 収支決算報告

会計部長 後藤 貞男

収 入

平成7年度繰越金	227,285
会費収入 168名	840,000*会費17名分85,000が未納であった
入会金 40名	40,000
合 計	1,107,285

支 出

理事会費	52,000
総会費	100,210
全連出席費用補助	33,000
会報発行費及び発送費	783,261
コンテスト費用不足分補助	10,092
その他	84,860
次年度繰越金	43,862
合 計	1,107,285

支出の大部分を占める会報の発行費の内訳は、だいたい次のとおりです。

1冊あたり印刷費	500円
郵送料	270円
コピー費用、連絡費等	32
合 計	802円

印刷部数	250冊
印刷費合計	125,000
郵送料合計	67,500
その他諸経費	8,000
1回当たり総費用	200,500

平成9年度 予算案

収 入

前年度からの繰越金	43,862
会費収入	930,000
合 計	973,862

支 出

会報発行費及び発送費	820,000
総会費	20,000
交際費(弔慰金)	20,000
雑費	50,000
次年度繰越金	63,862
合 計	973,862

製作する250冊は、全国各ハーモニカ団体や有名演奏者に無料送付されるもの及びハーモニカ会員獲得とハーモニカ拡大振興のために使われるものも含まれるので、会員一人あたりの費用は、1回当たり
 $200,500円 \div 186 = 1,078$
 年4回発行で4,312円、年会費5,000円の86%が使われています。



最近の会員数の推移

年 度	期初の数	新入会	退 会	期末の会員数
96年度	160	40	14	186
97年1-4月	186	21	16	191 (97/4現在)

退会は、死亡によるもの、申し出による積極的退会、会費の納入がなかったために自動的資格喪失の3種があります。

平成8年10月
関西ハーモニカ祭り 会計報告

収 入

出場者分担金	395,000
入場券売上(前売り458枚)	916,000
入場券売上(当日売り57枚)	142,500
祝い金	30,000
パーティ(ゲスト10名分)	60,000
広告費	<u>130,000</u>
合 計	1,673,500

支 出

演奏者謝礼	620,000
司会3人	70,000
看板代、人件費(会場支払い)	296,020
写真代	3,709
ピアノ調律費用	18,540
パーティ費用(弁当代を含む)	200,000
アンケート景品	8,111
プログラム印刷代金	350,000
プログラム送料	31,050
アンケート用紙印刷ほか	6,283
余剰金	<u>69,787</u>
合 計	1,673,500

第1回 関西ハーモニカコンテスト 収支

収 入

参加費用	460,000
入場券売上	46,000
寄 付	10,000
パーティ負担金	15,450
不足(本会計から補填)	<u>10,092</u>
合 計	541,542

支 出

審査員謝礼	224,000
会場使用料	31,324
PA(拡声装置)代	30,000
盾等賞品、記念品製作費	124,480
郵送料	39,220
表彰状用紙代及び印刷代、毛筆代	12,234
写真代	3,100
用紙代	2,500
振り込み費用	515
懇親会費用	<u>74,169</u>
合 計	541,542



97/4/27全日本ハーモニカ連盟主催ハーモニカフォーラム
左から、斎藤壽孝理事長、真野泰治会長、大場善一顧問
森本恵夫特別顧問、岩崎重昭特別顧問、五十嵐顧問

平均年齢は 64 才

--- 関西ハーモニカ連盟会員の状況 ---

当連盟では、会員の氏名の読み方、住所、電話番号の再確認のため、96年12月に「会員票」の提出をお願いしました。同時に男女の別、年齢、使用楽器、所属団体等についても記入いただきました。

会員票を提出された会員は、会員191人中121人、会員全体の63%ですので、全体の正確な数字は、これから推定するしかありませんが、提出された分について、会員の状況をお知らせしたいと思います。(97/3/19現在)

なお、会員票に基づく会員の五十音順の氏名、住所、電話番号のリスト及び地域別会員の状況については、本号に掲載の名簿をご覧ください。

また、会員票に記載された「ご意見」等については、別記事をご覧ください。

2 割が女性 -- 男女別会員数 ---

男	153人	80%	うち会員票提出者	105人	男会員に対し69%
女	38人	20%	うち会員票提出者	16人	女会員に対し42%
計	191人	100%		121人	全会員に対し63%

60才代が中心、平均64才 -- 年齢 --

年齢区分	81才以上	71-80	61-70	51-60	41-50	31-40	21-30	合計
男性会員								
推定人数	0人	46	64	34	8	2	0	153人
パーセント	0%	30	42	22	5	1	0	100%
女性会員								
推定人数	0人	5	14	5	10	0	5	38人
パーセント	0%	13	38	13	25	0	13	100%
全体								
推定人数	0人	51	78	39	18	2	5	191人
パーセント	0%	27	40	20	9	1	3	100%

男性会員の平均年齢 65才

女性会員の平均年齢 56才

全体の平均年齢 64才

想像していたよりも高い年齢を示していました。このまま行けば、21世紀の初め(2001年)には平均年齢は、男性69才、女性60才、全体68才となるのでしょうか。ハーモニカの将来を考えた場合は、慎重に考慮しなければならない数字ではあります。

28才から80才まで

最高年齢 男 80 女71 もっと高い年齢のかた、若いかたがおられるかも
 最低年齢 男 31 女28 知れませんが、提出された会員票ではこうなりました。

意外に多かったクロマチック愛好者

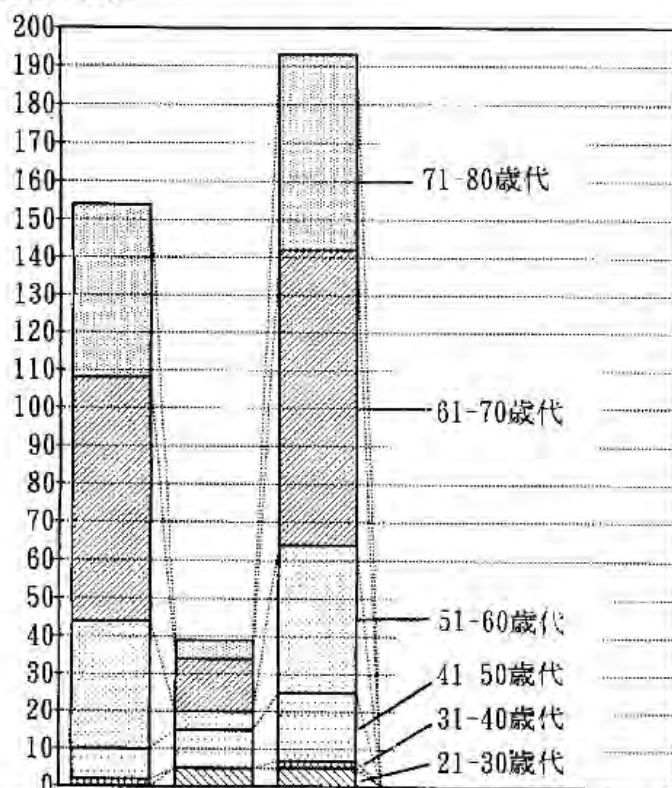
—使用楽器の種類—

複音のみの愛好者	51%	推定97人
複音、クロマチック両方の愛好者	35%	推定67人
合奏用楽器のみの愛好者	2%	推定4人
クロマチックのみの愛好者	12%	推定23人
合計	100%	191人

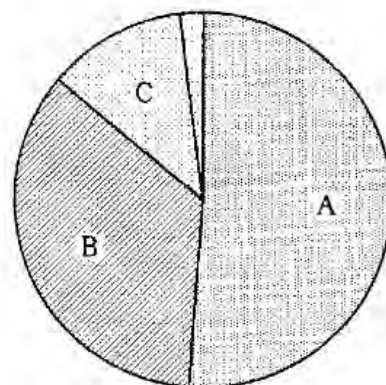
複音・クロマチックの双方を使われるかたも、どちらからという、複音が主体で、合奏等のおきのみクロマチックも使うというかただと想像されます。
 したがって、複音は8割以上を占めるものと考えられます。

年齢別会員数

(単位名：人)



年齢	男	女	合計
71-80	46	5	51
61-70	64	14	78
51-60	34	5	39
41-50	8	10	18
31-40	2	0	2
21-30	0	5	5



楽器別会員数

(単位名：%)

A—複音のみ	51 (51.0%)
B—複音クロマチック	35 (35.0%)
C—クロマチック	12 (12.0%)
D—合奏用楽器	2 (2.0%)
合計	100

生涯学習とハーモニカ

徳永 至

(福岡教育大学名誉教授

全日本ハーモニカ連盟参与)

生涯学習(以下、L.L.と書く)なる文字をよく見かけます。昭和63年に文部省の社会教育局が廃止、社会学習局となり、地方自治体も之に倣いました。

「生涯学習は生涯発達である。」私の基本的な考えです。人間の生物としての発達は、一次元的です。誕生⇒成長⇒成熟⇒老衰⇒死、という一方通行です。所が、精神発達は、複雑、高度、多次元的です。特別に発達した脳がそれを支えています。人間の脳の発達の仕方は、身体の他の部分と違います。12才頃、成人と殆ど同じになります。140億の神経細胞のうち一生涯に使用するのは平均的な人で、3乃至8%、平均5%と申します。それだけ余裕があるから、リハビリテーションができるのです。そして高齢者でも生理的故障のない限り、学習による脳の発達がみられます。知識、技術の発達、つまり、文化、文明の果てしなき発達が期待される理由もここにあります。

昔は、学校で教わった知識が一生、役に立ちました。今は違います。大学卒業時の知識は、殊に理系では3年たてば時代おくれになります。だから、L.L.をせぬと時代にとり残されます。そう言えば、昔もリカレント教育がありましたね。

一口に学習といっても、その領域は無限です。そして狭い専門領域だけでは役に立たなくなりました。ハーモニカ音楽の芸術性を高めるためには、音楽だけでなく、芸術の一応の理解が必要でしょう。

ハーモニカ愛好者には全くのアマチュアが多いようです。音楽の歴史も理論も無関心な人が多いのも止むを得ません。それが入門し易い魅力でもあります。しかし、それでは狭い視野に閉じこもって「葦の髄から天覗く」ことになる恐れがあります。技術の練習と並行して、音楽を嗜む者の常識程度の教養は身につけておかねば、音楽玩具のそしりを免れますまい。「井の中の蛙」にならぬためです。

昔は中学以上の男子の学校には音楽はありませんでした。私は中学校(昔は5年)を卒業してから、音楽を一人で勉強しました。ヴァイオリンに熱中しました。クラシックの鑑賞は今もつづけています。名曲とは、聴けば聴くほど良さが判ってくるものですね。

多くの楽器は長い歴史を持っています。ハーモニカは約二百年の若い楽器です。その間、随分進歩したテクニクでカバーしていますが、ハードの面で改良を望まれることもあります。之も私達のL.L.の課題でしょう。その萌芽が既に見え始めたではありませんか。

スポーツと違って芸術には高齢者でも、否、高齢者でなければ表現できぬ美の世界があります。それはテクニックではない、それを越えた神技とでも言いましょうか、深い人間性から発した芸術的価値です。不世出の名手にそれを感じます。むしろ、宗教的感動とでも言いたいくらいです。

既存の論理にこだわると飛躍は望めません。創造は古い論理を超えた、非合理性（それは芸術、宗教の性格を持っています。）から生まれます。「5を吹く、6を吸う」という論理の否定から短調ハーモニカが生まれました。こんな発想が必要です。

ハーモニカ演奏の深い呼吸は肺活量を増し酸素の供給が良くなります。呼と吸の微妙な使い分けは、中枢、神経、横隔膜の良い訓練になります。併せて健康法にもなります。私は、昨年7月7日に米寿を迎えました。ハーモニカ歴70年を記念して、子供たち（といっても50歳以上）の企画で、新井克輔さんを招いて久留米市で、ジョイント・コンサートをやりました。2時間以上のステージに、全く疲れを感じません。アマチュアリズムと強い心臓が武器です。90歳になつても勉強します。勿論ハーモニカも。

月に数回、講演に出ます。100名以内の規模の会、老人や婦人が対象の時は、講演の後にハーモニカを一、二曲演奏します。その波及効果は大したものです。一番多かったのは「荒城の月」で、記録を辿って見たら、昨年まで45年間に、3,500回になっていました。馬鹿の一つおぼえです。

判り易い話をするためには、勉強せねばなりません。L.L.です。地味な基礎的な勉強や練習があつてこそ、飛躍が期待されます。林檎の落ちるのを見た人は無数でしょうが、万有引力を発見したのは、ニュートンでした。地味な深い基礎的知識と豊かな想像力を持っていたからです。ハーモニカ芸術とて同じです。

九州の片田舎にも、老骨に鞭うちながら、ハーモニカを愛している者がいる、と思っ
てください。



徳永延生ハーモニカ サマー・ツアー 信州

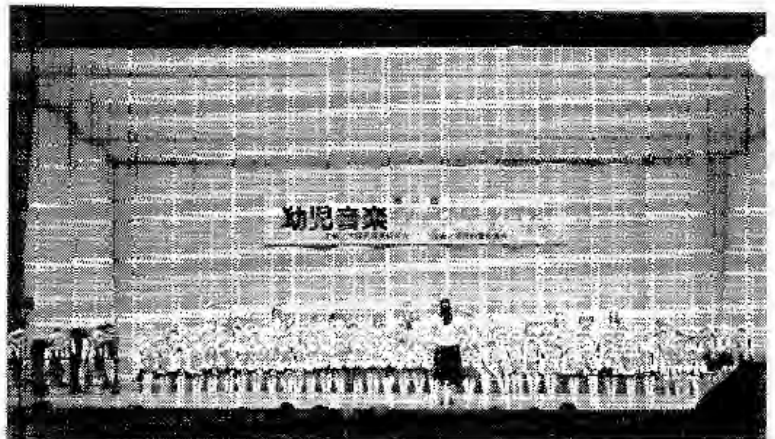
日 時 9/7/8/15（金）2pmから17（日）までの2泊3日
場 所 長野県須坂市峰の原高原 ペンション旅工房 豆の木 02687-4-2298
最寄り駅 JR須坂 迎いの車あり
費 用 38,000円（交通費別、宿泊費、食事費、レッスン料等を含む）
ただしレッスンを受けない家族、同伴者は20,000円
主 催 徳永ハーモニカ教室 事務局 担当 小仲竹男 075-962-3610
内 容 個人レッスン、集合レッスン、演奏発表会、ダンスパーティ
徳永延生ライブ、ゲーム、バーベキュー等
いずれも堂迫康雄ピアノトリオ（ピアノ、ベース、ドラムス）が付きます。
申し込み及び問い合わせは、上記主催者の事務局へ

==ハーモニカカレンダー==

2/14 金 東京銀座七宝ビル、クロイゾンホール 主催 T. M. S.
徳永延生クロマチックハーモニカ・サロンコンサート

2/23 日 大阪府保育研究会主催 幼児音楽フェスティバル 堺市民会館
常任顧問小林忠夫氏が指導している泉光幼稚園及び堺北幼稚園の園児が、同氏編曲の「ハンガリアン狂詩曲」「ニューヨーク・ニューヨーク」（泉光幼稚園）及び「トランペット吹きの子守歌」「秀吉のメインテーマ」（堺北幼稚園）を演奏した。残念ながら普通のハーモニカは、使われていなかった。鍵盤ハーモニカは、とり入れられていたが、これも主役にはなっていなかった。

その他、多くの幼稚園が参加していたが、ハーモニカをとり入れているところはなく、淋しいことであった。ちなみに、全国幼児リード器楽合奏連盟が主催している発表会（毎年日比谷公会堂で開催）では、普通のハーモニカがとり入れられている。最近発行された大場善一、藤本和道等共著（いずれもハーモニカに深くかかわって来られたかた）の「合奏のカリキュラム」にもハーモニカに関する記述はなく、そういう時代になったのか、と思う。



2/28 金 特別顧問 徳永延生 ジャズハーモニカとヴォーカルの出会い
淀屋橋クリスタルホール 主催 ターゲットサウンドニュー
共演 宮野英子 (vocal) 中井葉子 (p)、村松泰治 (b)。今回はボーカルが参加しており、いい雰囲気を作っていた。

3/1 土 ハーモニカが奏でる
ジャズ・ポピュラーの神髄
徳永延生ハーモニカ教室の生徒で、
96年の世界ハーモニカ連盟日本支部主催コンテストのジャズ・ポピュラー部門で優勝した石井淳氏が、優勝を記念してリサイタルを開催した。
徳永延生氏がゲスト出演した。



大和高田市 さざんかホール 主催 大和高田市 250席のホールに補助椅子を入れても一杯で、入場を断られたかたが相当おられた。

3/12 水 連盟研修会、簡単なコード進行、その2、講師 白鳥指導部長

3/20 祭 NHK-TV「あなたも知っているマザーグース！」

千賀太郎クンが演奏していました。

3/21 金 クロマチック・ハーモニカに思い出のスクリーンが甦る 徳永 延生、泉大津市 リーガホテルアルザ泉大津 ディナーパーティ

4/12 土 メロディーでつづる昭和の歌謡史パート1戦前、戦中編

客演 徳永延生（ハーモニカ）

岸和田市 マドカホール

徳永延生氏が35人のオーケストラをバックに「丘を越えて」「国境の町」「ダイナ」「ページン・ストリート・ブルース」「セントルイス・ブルース」「駅馬車」「鈴懸の径」「誰か故郷を思わざる」の8曲を吹かれた。

4/12 土 関西テレビ「ノックは無用！」に木谷悦子氏（高槻市在住、F I H 95年コンテスト優勝、95年横浜国際大会3位）が8分にわたり出演、クロマチックで「アメイジング・グレイス」を演奏された。

4/13 日 「第11回楽しいハーモニカコンサート」北千里地区公民館 主催 日本ハーモニカ芸術協会摂津支部

4/13 日 京都 JEUGIA 「春・饗演」京都北野こどもエンゼル会館

4/19 土 連盟研修会ハーモニカ修理会 福田診療所

講師は吉村則次氏（クロマチック担当）と村上浩一氏（複音担当）。

15名が出席、会員から持って来られた調子の悪いハーモニカ、壊れたあるいは調子が悪いハーモニカを教材にして、ハーモニカをいかにいい状態にするかを研究しました。テン



97/3/20 NHK-TV 千賀太郎クン



97/4/12 岸和田市 マドカホール
で演奏する 徳永 延生 氏



97/4/12 関西テレビ「ノックは無用！」に出演の
木谷 悦子 氏

ホール奏者の加藤吉広氏も出席され、研修会后デモ演奏がありました。

4/19 土 あらいなおこライブ

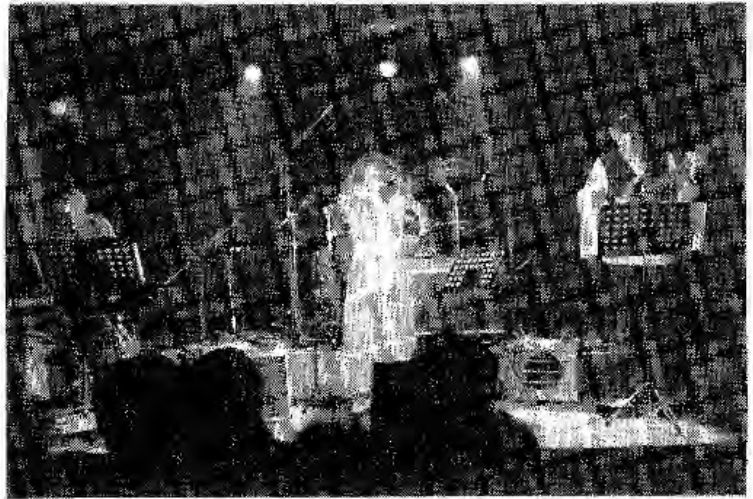
「あらいなおこサーティ・ラブ」
京都市下京区ライブハウス都雅都雅（とがとが）にて。共演 千賀太郎
京都ハーモニカクワルテットの一員であり当連盟の会員でもある、あらいなおこ（新井尚子）がライブ演奏した。また今注目の千賀太郎くんが、テンホール及びクロマチックでブルースを演奏した。終わりには両者によるジャム・セッションも行われた。約150名のホールは一杯で非常に盛況であった。

4/26 土 日本ハーモニカ芸術協会総会及びオジョイメイリサイトル、東京銀座ヤマハホール

4/27 日 全日本ハーモニカ連盟総会 東京お茶の水 ホテル聚楽
総会后「日本ハーモニカ賞」の授与があり、当連盟からは（五十音順）織田太郎、飛田保雄、渡辺昇の3氏が受賞した。また、当連盟会員ではないが、高槻市の木谷悦子氏が、ハーモニカの活動が評価されて同賞を受賞した。

なお、当連盟の特別顧問でもある、森本恵夫氏がハーモニカ大賞を受賞された。

上記行事に引き続き、「生涯学習とハーモニカ」というテーマの講演会、「高齢化社会とハーモニカ普及・発展のありかた」というテーマのパネル・ディスカッションが行われ、当連盟からは仲村理事長がパネラーとして参加し、当連盟の状況等について発表した。「他の楽器とのアンサンブルを」という意見が真野会長、大場顧問、四国の藤本氏から述べら



97/4/19 京都のライブハウス「都雅都雅」にて演奏する、あらいなおこ氏



97/4/19 京都のライブハウス「都雅都雅」にて演奏する千賀太郎くん



ハーモニカ大賞を受賞する特別顧問 森本 恵夫氏

れたが、それにはどうすればいいのか、何が障害になっているのかという方法及び問題点は発表されなかった。また、森本恵夫氏からは、「ブカブカ楽しめばいいという人が多い、これらをいかにして楽譜に乗せて行くか、という指導者が必要」、岩崎重昭氏からは、「若い人にハーモニカへの興味が少ない。楽しいと感じさせる指導者が必要、入った人をやめさせないように、その人の関心を読み取ることが必要、いわゆる根くらべである」との意見が発表された。また、当連盟小林忠夫氏が「移動ド方式か、固定ド方式か考えを聞きたい」と疑問が出されたが、時間切れのためか、誰も返事しなかった。以上2つの総会には当連盟からは（五十音順）入江、宇佐美、織田、小林忠、田中祥、仲村、飛田、吉見治、吉村則、吉森、渡辺昇の11名が出席した。当然のことながら、東京以外からの最大の出席数であった。たなみに、東京以外の出席者は、東北8、中部7、四国1であった。

4/27 毎日テレビ「世界ウルルン滞在記」
「世界一のハーモニカオーケストラに俳優の小倉久寛（おぐらひさひろ）が入団、超小型・超低音のハーモニカ」というクイズ番組があった。

5/4 日 朝日テレビ Ch6 映画「フリー・ウィリー」。ハーモニカを吹くと寄ってくるというシャチの物語。ポーヤが吹いているのはマリンバンドでした。

5/5 祭 徳永延生ハーモニカ教室発表会、心斎橋、国際楽器
徳永延生教室の生徒27名がピアノ・トリオをバックに演奏された。

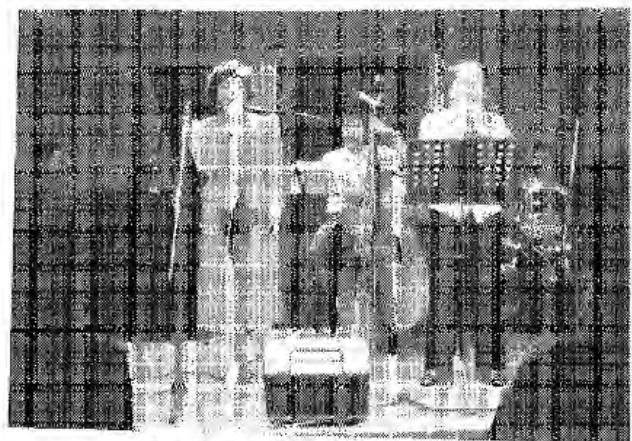


97/4/27 毎日TV「世界ウルルン滞在記」
ハーモニカを吹く徳光アナ

クイズ番組
世界ウルルン滞在記
俳優の小倉久寛が、世界一のハーモニカオーケストラに入団、超小型・超低音のハーモニカを吹くというクイズ番組があった。



97/4/27 毎日TV「世界ウルルン滞在記」
トロシンゲンの人と合奏する小倉久寛



97/5/5 国際楽器ホールにて
徳永延生氏と岩井ゆき子氏

また夕方からは徳永延生氏の演奏会

が開催された。今回は、ゲストのボーカル岩井ゆき子とともに、19曲オール子守歌というプログラムであった。しかし、眠っている人は一人もいなかった。と思う。

5/12 月 ハーモニカ祭りのための常任理事会

別途募集通知のとおり、開催要領が決定また各係が決定された。

5/22 木 18:20 みんなのハーモニカコンサート 大阪府立文化情報センター

主催 関西ハーモニカポップス友の会 関西ハーモニカポップスを始めとし

19名(組)が演奏した。詳細は次号

6/1 日 F I H日本支部主催ハーモニカコンテスト 東京神田パンセホール

これからのコンサート等

6/21 土 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート

堺市、サンスクエア堺ホール(JR堺市駅すぐ)、同封のプログラムご参照

有志のかた40人(組)が出演するほか、当連盟特別顧問森本恵夫及び芸術協会理事長岩崎重昭氏も参加される。

問、同連合会事務局長 後藤 0724 41-0552

6/28 土 「西村由紀江の音楽の森

へようこそ」

ゲスト ハーモニカ 崎元 譲

河内長野市ラプリーホール 4:00pm

前売り2500、主催者ラプリーホール

0721 56-6100

4月号に同封したチラシご参照

チケットぴあ等で前売り券販売中

6/29 日 13:30 崎元 譲のハーモニカ講座

6/28のコンサートと同じ主催者同じ場所で行われる。申し込み方法等は4月号に同封した

チラシご参照

7/5 土 京都ハーモニカアンサンブル・

コンサート、寺町通丸太町上る洛陽教会

問、田中祥 075 331-1033

7/10 木 NHK連続ドラマ「あぐり」で、

美佐(松原智恵子)が歌う「アニー・ローリー」をバーテンダーがハーモニカで伴奏をします。実際に演奏するのは、画面には出て来ませんが、東京の池田輝樹氏です。

7/12 土 2pm 連盟研修会「ハーモニカ・カラオケ教室」福田診療所

講師 副理事長 吉村 則次、問、0722 51 9398

7/26 土 和谷泰扶リサイタル、京都、青山パロックザール

7/27 日 和谷泰扶ハーモニカクリニック 場所、申し込み先等未定

音楽は聴くだけじゃなく、目で見ることも
聴く楽しみ、見る楽しみ、両方ある

西村由紀江の 音楽の森へようこそ

～ピアノとハーモニカで語る四季～

1997年6月28日土

- 会場 ラプリーホール 大ホール
- 開演 午後3時30分 ●開演 午後4時
- 料金 前売2,500円 当日3,000円
- 席種別 (全席自由席・税込)

●ゲスト/崎元 譲(ハーモニカ)

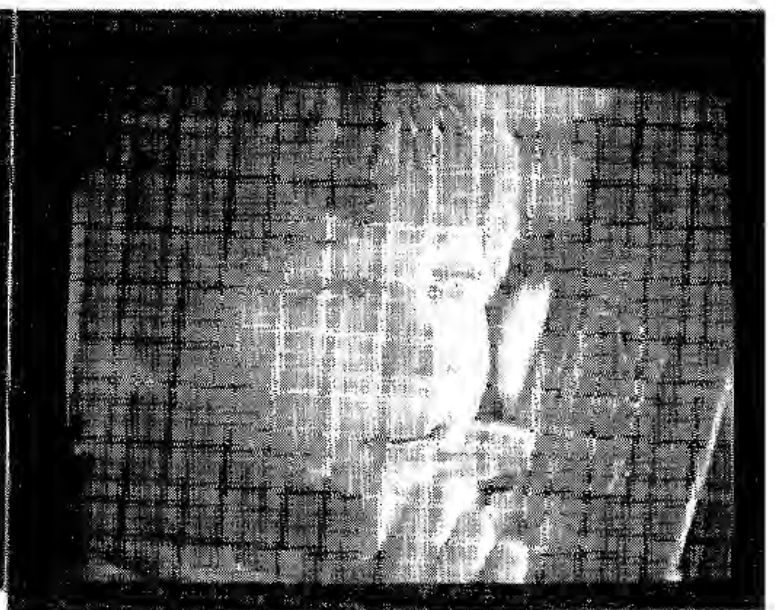
大阪シンフォニー交響アンサンブル
河内長野交響楽団ブルーワイズ



- 7/31 連盟ハーモニカ祭り 出演申し込み締め切り
- 8/2 土 東京 代々木公園 「ハーモニカの日」コンサート、全日本ハーモニカ連盟主催
- 8/15-8/17 徳永延生ハーモニカセミナー 長野県峰の原高原
4月号「折り込み」に記載のとおり。問、幹事、小仲 075 962-3610
- 8/19-8/23 アメリカハーモニカ協会 大会 デトロイト
問、同協会会員 吉村 0722 51 9398
- 8/22 (金)~24 (日) 和谷泰扶、信州穂高ハーモニカセミナー
定員10名、受講料14,800円、宿泊費5000円
問、FIHジャパン 03 3862 1641
- 8/24 日 ハーモニクス人阪コンサート、問、宇佐美 0720 57 2077
- 9/16 火 会報97/10号発行 ハーモニカ祭りプログラム送付(予定)
- 10/15-19 世界ハーモニカフェスティバル ドイツ トロシゲン
東京から岩崎重昭氏をリーダーとして30名弱、当連盟会員も10名弱参加する予定。コンテストにも多数応募している模様。
旅行業者は未定。岩崎重昭氏が手配中
詳細は、別記事ご参照。問、吉村則次 0722 51-9398
- 10/25 土 浜松ハーモニカフェスティバル、浜松アクロシティ
ブレンダン・パワー(テンホール及びクロマチック)、松田幸一等豪華メンバー
出演予定とのこと。問、ハーモニカ振興会 053 461-2325 鈴木楽器
- 10/26 日 日本ハーモニカ芸術協会定期演奏会 東京銀座ヤマハホール
- 11/8 土 2pm 関西ハーモニカポップス定期演奏会 朝日生命ホール
- 11/30 日 関西ハーモニカ連盟ハーモニカ祭り 兵庫県民会館9階ホール
- 12/15 月 会報98/1号発行 総会招集、会費請求



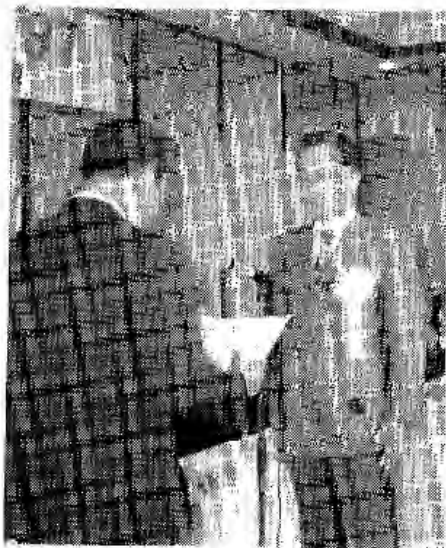
97/4/27 毎日TV「世界ウルルン滞在記」
コードハーモニカを吹く小倉久寛



97/5/4 朝日TV「フリー・ウィリー」より

10
00回世界ウルルン滞在記
世界一のハーモニカオ
ーケストラに小倉久寛
入団▽超小型・超低音
ハーモニカ 34843

— 第19回「日本ハーモニカ賞」



日本ハーモニカ賞を受賞する
飛田 保雄 氏



日本ハーモニカ賞を受賞する
渡邊 昇 氏



日本ハーモニカ賞を受賞する
織田 太郎 氏



日本ハーモニカ賞を受賞する
木谷 悦子 氏



千賀太郎くんは、日本ハーモニカ
特別賞を受賞した

飛田 保雄 (京都府・宇治市)

TEL:0774-41-6568

「関西ハーモニカ連盟」傘下で地元宇治市を中心に活躍、関西での事業推進に顕著な貢献をした。

渡邊 昇 (京都府・篠山町)

TEL:0795-52-0171

永年に亘りハーモニカ音楽を研究、「関西ハーモニカ連盟」の事業推進を地元を中心に行った。

織田 太郎 (大阪市・北区)

TEL:06-358-7008

永年に亘りハーモニカを研究、その実績を示し、現在は「関西ハーモニカ・ポップス」のコンサートマスターとして活躍。

木谷 悦子 (大阪府・高槻市)

TEL:0726-83-2945

ジャズのプレイヤーとして関西地域を中心に顕著な活躍をし、「WHF '95 JAPAN」コンテストで上位入賞した。



研修会「合奏用ハーモニカの楽しみ」でデモする
ハーモニクス・大阪（宇佐美、西本、村上、金川）



合奏用ハーモニカの吹き方を説明する
宇佐美 進 氏



97/2/19連盟研修会「合奏用ハーモニカの
楽しみ」に参加した連盟会員



関西ハーモニカ連盟は最も活発か？

—各ハーモニカ団体の状況—

編 集 局

当連盟では、日本各地のハーモニカ団体の状況をお聞きしました。

日本には、全国を対象にしているものと、当連盟のように地域名を冠にしている団体があります。これらについて、規模、活動等の問い合わせ結果をご報告します。

なお、問い合わせに対し回答がなかった団体については、名称、事務局長氏名、同住所、電話番号のみを掲載し、編集局として認識していることを「(編集局注)」として記載します。必要でしたら、直接所在地の代表者あてお問い合わせください。

これ以外に、漏れているものもあるかも知れませんが、活動している協会、愛好会等ご存じでしたら、ハーモニカ拡大発展のために情報交換をしたいと思いますので、編集局にお知らせください。

全国を対象にしている団体

全日本ハーモニカ連盟

所在地 116 東京都荒川区西日暮里2-37-22 トンボ楽器製作所 内

電話番号 03 3802-1772

代表者 会長 真野 泰治(トンボ楽器製作所社長)、理事長 斎藤 壽孝

事務局担当者 事務局長 石山 篤

会員数 193(97/5/1現在) 会員は個人

会員名簿 総会において会員に配布されている。

入会金と年会費 無料

(編集局注、昭和2年に設立され、今年70周年を迎える最も歴史の長い団体であり、今まで日本のハーモニカを大きく引っ張って来た団体ともいえる。全国をカバーする団体ではあるが、他の団体とは大きく異なり、会員は推薦制、誰でも入れるものではない。関西ハーモニカ連盟のような団体から推薦を受けて、同連盟常任理事会で承認されれば会員となる。会費は無料、従って費用はトンボ楽器製作所が負担しているものと思われる。日本ハーモニカ賞を毎年授与しており、関西ハーモニカ連盟のメンバーも相当受賞している。

海外に対する日本のハーモニカ界の窓口になっており、ハーモニカ大会への参加ツアーを組んだりしている。他の団体と協力関係にはあるが、名称から想像されるような上下関係はない。)

会報ではないが、「ハーモニカ・アコーディオン話題情報最新版」というコンサート等

の情報を満載したチラシを月1回発行しており、会員でなくても80円切手を貼った自分宛封筒を必要枚数送っておくと、これを送ってくれる。

日本ハーモニカ芸術協会（佐秀会）

所在地 167 東京都杉並区南荻窪2-7-14
代表者 会主 佐藤倭子（しずこ） 理事長 岩崎 重昭
事務局担当者 事務局長 岸田 慶蔵
電話番号 045 413-1160

221 横浜市神奈川区神大寺2-5-3-507
会員数 746 内関西地区の会員は55

会員は個人。会員名簿あり、会員には公表している。団体外にも公表する。
入会金と年会費 入会金3000、年会費5000 だれでも入会できる。
入会申込先 上記 事務局長 岸田 慶蔵
創設年 1946年（昭和21年）

活 動

会報「口琴芸術」を年3回発行
「実験工房」毎月開催、同ビデオも販売
定期演奏会を年1回開催、ほかにコンサートも開催
イベントの案内、状況の提供
ハーモニカ関連物品の斡旋
指導者養成のための講座、研究会の開催

会報編集担当者名 寺澤 博義



（編集局注）元々、佐秀会とっていたもので、文字どおり「佐藤秀廊先生創案の複音ハーモニカの日本的奏法によるハーモニカ音楽の研究と普及、、、」（同協会会則）という目的の団体である。現在は旧佐秀会という名前にこだわらず、複音のみならずハーモニカ全体のために活動している。しかし設立当時の目的からして、現在でも複音に重心がかかっているように思われる。会員数は日本最大である。

「公認指導員認定試験」を行い、師範、準師範、研究科、上級、中級、初級の認定を行っている。

各地に「支部」が68あるが、支部単位での活動は殆どみられない。

中部及び関西地区のみでは、それら支部が連合会を結成して活動を行っている。

ニッポン・ハーモニカ・クラブ（NHC）

所在地 171 東京都豊島区目白3-15-16 古川 龍雄方
電話番号 03 3953-1829
代表者 会長 五十嵐 良家
事務局長 古川 龍雄

会員数 293 内関西地区 22

会員は個人、例外的に団体加入もある。

会員名簿 機関誌創立30周年記念号(1997/3)に掲載

創立 1966年、30年前

入会金 1000円

年会費 普通会员6000円 賛助会員12000円

入会月により、異なる。だれでも入会できる。

入会申込先 上記 事務局担当者 古川 龍雄

活動 定期演奏会を年1回夏に東京新宿の朝日生命ホールで開くほか、研究会を年4~5回開いている。

NHCサロン・ポップスというハーモニカバンドを持っている。

会報の発行 「ハーモニカ倶楽部」という機関誌を発行している。毎回合奏譜またはソロ譜を載せている。内容は充実している。

(編集局注、上記資料は、同クラブ発行の機関誌「ハーモニカ倶楽部No.73創立30周年記念」から採ったものである。関西地区からも支部長、評議員を出しているが、関西地区の会員が少ないせいか、関西地区での行事は全くない。)

世界ハーモニカ連盟日本支部 (F I H)

所在地 101 東京都千代田区岩本町2-7-4 モリダイラ楽器内

電話番号 03 3862-5041

代表者 会長 皆川 洋一(モリダイラ楽器社長)

事務局担当者 平井 秀樹

入会金と年会費 3000円 だれでも入会できる。

入会申込先 事務局担当者 平井 秀樹

活動 年1回コンテストを開催。ニュースを配布

会報の発行 「ハーモニカ・レビュー」というものを発行している。

編集担当者 平井 秀樹



(編集局注 Federacion Internationale de Harmonica (世界ハーモニカ連盟)の日本支部ということになっている。それでは本部はどこにあるかということ、現在はトロシゲンにあり、4年毎の世界大会の主催者である。会長はクツリ氏である。

本部があるとはいえ、実態は本部支部関係無くそれぞれの国のF I Hが独自に動いているようで、それぞれの国のホーナーまたはその代理店がスポンサーになっている。

日本のF I Hは、ホーナーの販売代理店であるモリダイラ楽器の中に事務所を置き、やや不定期ながら会報を発行し、日本で唯一の全国的ハーモニカコンテストを毎年開催し、ハーモニカ拡大発展に大きく努力されている。日本F I H以外ではアメリカのF I Hが良く活動しているようである。会員名簿は発行されていない。

他の団体に比べ特異な存在で、年次総会が開かれる訳でもなく、規約がある訳でも

なく、会員名簿が発行されるでもなく、会計報告がされるものでもない。

会員というより、3000円を払って「ハーモニカ・レビュー」という機関紙の購読者になり、情報をもらう、と考えた方がいい。

「ハーモニカ・レビュー」は、やや不定期になっているが、内容は、充実している。

ただし、スポンサーの関係でテンホール及びクロマチックのニュースは載るが、複音ハーモニカのニュースは全く載らない。

ハーモニカ振興会

所在地 430 浜松市領家2-25-11 株式会社鈴木音楽産業ハーモニカ普及課内

電話番号 053 464-6512

代表者 会長 鈴木萬司 (鈴木音楽産業社長)

事務局担当者 御室(ミムロ)泰

(編集局注 これも他の団体とは異なり、だれでも入れるという団体ではなく、ハーモニカを振興させていこうという組織的教育システムの名前であると思われる。単独ではないが、浜松市の他のメーカーや公共団体、NHKと組んで毎年大掛かりなハーモニカコンサートを開いている。今年度は10/25(土)浜松駅前のアクト・シティで、海外からの演奏者も招いて開催される。)

日本ハーモニカ推進協議会

住所 102 東京都千代田区隼町3-9 隼東幸ビル3階

電話番号 03 3265-4011

(編集局注、95年の横浜での国際ハーモニカ大会を開催するために組織化された団体で、その後どうなったのか不明)



日本ハーモニカ協会 (佐藤秀廊記念会)

住所 151 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-19-15 アポセント802内山高男方

電話番号 03 3403-1449

代表者 会長 小山 実、理事長 鄭 江 明

「佐藤秀廊先生の日本的奏法を正統に受け継ぐ日本で唯一のハーモニカ研究集団」

(編集局注、上にあげた日本ハーモニカ芸術協会(佐秀会)と似た名称で、紛らわしいが、全く別の団体である。日本ハーモニカ芸術協会の若干のメンバーにより、最近旗揚げされた様子で、小規模のコンサートを開催している様子。個別に入会の勧誘が行われているらしいが、年会費等詳しいことは不明。

上記はNHC創立30周年記念号に掲載の広告による。)

アメリカハーモニカ協会 (S P A H)

日本国内に本拠を置くものではないが、日本人も15人が会員になっており、自由に日本人も会員になることができるので、特に掲載する。

所在地 アメリカ、ミシガン州トロイ

代表者 ゴードン・ミッチェル

事務局担当者 ボブ・ウィリアムス

会員数 約800

会員 個人

会員の地域の限定はなく、世界各国の愛好者が会員となっている。

日本人の会員 15人

会員名簿 年1回会報に掲載され、会報上で公表されている。

入会金と年会費 入会金5ドル、年会費25ドル だれでも入会できる。

入会申込先 ドル送金しなければならないので、次のものが代行している。

591 堺市東浅香山町3-104-5-201

吉村 則次 電話及びFAX 0722 51-9398

活動 会報の発行、4泊5日の大会開催、ほか

会報の発行 年4回、やや不定期、担当 ボブ・ウィリアムス



(編集局注 Society for Preservation and Advancement of Harmonicaの頭文字で、その意味はハーモニカを保存し発展させる協会という少し寂しい名前であるが、日本では便宜上単にアメリカハーモニカ協会と呼んでいる。会の名称に世界とかアメリカとかいう地域名は入っていない。全世界的な団体で、会員も世界各国にわたっており、日本からも(ABC順)藤代克哉、古川龍雄、浜西菊之進、神尾佳世子、黒田隆、黒沼広治、真野泰治、中田実、大矢博文、諏波靖行、山中ジム、吉田俊輔、吉森正隆、吉本雅宣、吉村則次の15氏が入会している。ラリーアドラーやシールマンズなど有名な演奏家も会員となっており、会員になってこれらのかたと肩をならべて会員名簿に載るだけでも嬉しくなる会である。毎年1回、約400人が出席して、プロ奏者を呼んで、ホテルを借り切り、4泊5日の大会を開くパワーを持っている。)

W H O

(編集局注) World Harmonica Organization (世界ハーモニカ機構)といい、現在はイギリスのウォルトンという人が会長と聞く。日本からは、全日本ハーモニカ連盟の真野泰治会長が日本を代表してメンバーとなっているが、だれでも入れるというものではなく、世界大会を後援していること以外は、はっきり分からない団体ではある。

地域名を冠につけている団体

当連盟が認識しているもので、活動しているものには、次のようなものがある。

いずれも上に述べた全国的な団体とは独立しており、協力関係にはあるが、上下関係はない。

北海道ハーモニカ連盟

069 北海道江別市大麻高町2-8 大谷木 正隆 方

電話番号 011 387-4428

代表者 早川 健

事務局長 大谷木 正隆

会員数 回答なし

会員 個人、原則として北海道内（地域外の人にも加入している。）

会員名簿 団体内公表。団体外にも公表できる。

年会費 3000円

創設年 1986年12月15日

活動 2年に1回全道コンサート開催
機関誌による情報交換と音楽研究
会員による教室の実践

会報 「ノース・ハーモニカ」を年4回発行
発行担当者 事務局長

東北ハーモニカ連盟

990 山形市飯塚町838-5 石黒 辰雄

電話番号 0236 44-5680

創設年 1981年

秋田県ハーモニカ協会

010 秋田市保戸野通町5番34号 井村 善一郎

電話番号 0188 62-2704

事務局長 井村 善一郎

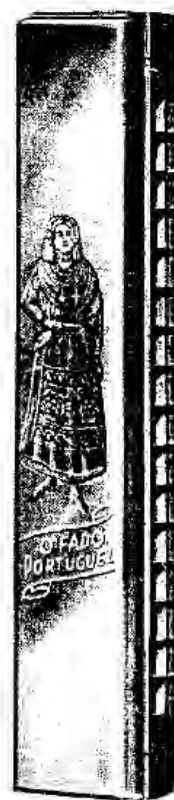
福島県ハーモニカ協会

960-02 福島市笹谷字東中条1-1 佐藤 敏夫

関東ハーモニカ連盟

166 杉並区梅里2-1-12-302 鬼釜 芳正

電話番号 03 3317-0995



群馬県ハーモニカ連盟

370-35 群馬県群馬群馬町中泉770 岡田 郁夫

電話番号 0273 73-2839

加盟グループ15団体、250名

未加盟団体・教室数17

毎年コンサートを開催、今年は9/28予定

(編集局注、上記は、97/4/27全日本ハーモニカ連盟の席上の発表による。)

静岡ハーモニカ愛好会

422 静岡市馬淵4-12-21 熊谷 盛政

電話番号 054 281 5833

中部ハーモニカ連盟 CHF Chubu Harmonica Federation

480-02 愛知県西春日井郡豊山町豊場四つ塚48 坂本 篤造 方

電話番号 0568 28-2876

会長 岩田 洋

理事長 前田 昌紀

事務局長 坂本 篤造

会員数 80 グループ会員 50 賛助会員 2 委嘱役員 7

すべて個人を対象とする

会員名簿 会員のみに配布

入会金 なし

年会費 理事7000 正会員5000 賛助5000

グループ会員1名年1000

創設年 1978 (昭和53年)

活動 報告なし

会報 なし、CHF Newsというものを毎月発行 (担当 事務局長)

会報復活の空気あり

岡山ハーモニカクラブ

703 岡山市円山483-11 岡村 広二

電話番号 086 76-1884

四国ハーモニカ連盟

870 高松市番町4-11-11 藤本 和道

電話番号 0878 61-3911

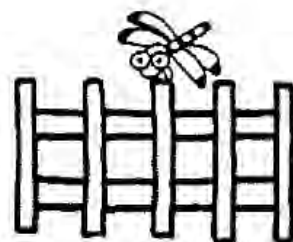


(編集局注、97/4/27全日本ハーモニカ連盟の席上の四国連盟事務局長の発表では「非常に低迷している。活動が個人に任されており、連盟としての活動が何もなされ

ていない。また公民館活動としての教室が高松市に限られている」とのことであつた。)

九州ハーモニカ連盟

816 福岡市博多区春町2-7-17 森 好弘
電話番号 092 584-0033



長崎ハーモニカ愛好会

852 長崎市油木町27-22 西武 龍夫
電話番号 0958 46-5185

(編集局注 同愛好会10周年記念コンサートのチラシによると、昭和61年発足、会員20名。毎週土曜日に集まって練習している。老人ホーム、病院等の施設を訪問演奏するなどの活動を行っている。)

我々の**関西ハーモニカ連盟**を上記の様式に従って記入すると次のとおりとなる。

所在地 545 大阪市阿倍野区三明町2-6-10 仲村 真 方

電話番号 06 624-5606

代表者 理事長 仲村 真

事務局長 610-11 京都市西京区大原野上里鳥見町14-20 田中 祥男

会員数 198

地域の限定 原則としてなし。東京や九州に居住している会員もいる。

会員名簿 年1回会報に掲載、公表している。

入会金 1000円

年会費 5000円

活動 年1回定期演奏会開催

会報を年4回発行

研修会を年4-5回開催

2年に1回、ハーモニカコンテストを開催

親睦行事、等

会報(発行担当者) 年4回発行、

編集局長 591 堺市東浅香山町3-104-5-201 吉村 則次



都雅都雅 LIVE MUSEUM TOGA-TOGA	4/19 (土)	あらい なおこ 30-0
		ハーモニカライブ vol.1
		vs
		千賀 太郎
		open 18:00
		play 19:00
	前売 ¥2500	
	当日 ¥3000	
	とがとが 都雅都雅 京都市下京区寺町通四森下ル タニヤマライブ館PCワールドBF Phone.075-361-6900	

「自己流」とは何ぞや

関西ハーモニカ連盟特別顧問 森本 恵夫（よしお）

複音ハーモニカを吹く人達の中には、実に自己流奏者が多い。何しろ、100人居れば、そのうち130人位が自己流奏者なのですから。

何？勘定が合わないって？

いえいえ、これは言葉のあや、こと程左様に自己流奏者が多いのです。

しからば、そもそも自己流とは何でしょう。

自己流とは我流のことです。

我流とはなんですか？

我流とは、自己流のことです。

「失礼な!!それでは答えにならないでしょう。人を馬鹿にしたような事は言わないでください。」

という声が聞こえて来そうです。

ごもっとも、ごもっとも。

つまり、こと程左様に自己流とは、始末の悪いものなのです。

中には自己流で吹いているのに、ご自身は自己流だと思っていない方もいらっしゃるようです。

そんな人は「私は〇〇先生に習っているのですから、決して自己流ではありませんよ。」と胸を張っておっしゃる。

ところがどっこい、その〇〇先生と言われる方も自己流なのですから、自己流先生から習っている方は、しょせん自己流なのです。

不思議なことに、ピアノやバイオリンなど他楽器の方には、自己流というのを殆ど聞きません。

ところがハーモニカ奏者は、実に自己流が多いのです。

では一体自己流というのは、どういうことなのでしょう。この辺で考えてみましょう。

自己流というのは、楽譜が読めない奏者のことを言います。

これは、演奏の上手下手に関係はありません。楽譜通りキチンと吹ければ、先生についてなくとも、自己流と言われないうですみます。

楽譜通りと言うのは、大まかに言って

- 1、寸づまりで吹くな。
- 2、間のびで吹くな。
- 3、切るべき音をつなげるな。
- 4、つなげる音を切るな。

勿論その他もろもろありますが、とにかく上記の4項目をキチッと吹いていただければ、自己流の汚名は一応返上出来るでしょう。

とにかく、あなたが、ハーモニカで音楽を楽しみたいのなら、まず楽譜をキチッと読んで吹いて下さいと申し上げたい。

楽譜は、音楽を表現する大動脈ですから、楽譜をキチッと吹くことを避けては、音楽の楽しみはあり得ません。

おやおや、何か反論がありそうですね。

ハーモニカの神様ラリー・アドラーや、永遠の歌姫、美空ひばりちゃんなども、楽譜が読めなかったと、おっしゃりたいのでしょうか。

いえいえそれは、自分の持ち歌や、持ち曲を歌ったり吹いたりしていた時分のこと

で、晩年は立派に楽譜を読みこなしましたよ。

楽譜を読もうとしない人に限って、困った理屈をこねまわします。

「楽譜は、音楽ではない。楽譜が読めたからと言って良い演奏が出来るとは限らない。演奏は楽譜そのものからでなく、楽譜の背後にある心を読んでこそ、本当の良い演奏が生まれる」とおっしゃるのです。

いや、ちょっとお待ちください。楽譜が読めないで、何で背後にある心が読めるのでしょうか。

たしかに、楽譜は限られた表現しか出来ません。楽譜に書き表せない要素もたくさんあるでしょう。だからと言って、楽譜をおろそかにする理由にはなりません。

今更楽譜など面倒くさい。ということをや正当化しようとして楽譜をおろそかにし、ケチをつけるのは本末転倒の甚だしいのです。

我流を無くせ！！

自己流を無くせ！！

楽譜をキチッと読め！！

楽譜通りキチッと吹け！！

ハーモニカを楽しむためには、先ず、楽譜だ、楽譜だ、楽譜だ！！

おや、なんだか口がガクガクして来ました。

本日はこの辺で。

(異論・反論をどうぞ編集局まで)

登山に例えるならば

・楽譜通りキチッと吹けて、三合目

・スラスラ吹けて 四合目

・暗譜が出来て、ようやく 五合目

頂上への道は厳しく険しい!!

いいえ、プロの話ではありません。

たかがハーモニカ。プロもアマも

ないのです。 森本語録より



森本 恵夫の返信

私の“とっておきの話”を連載するうちに、いろいろ有り難いご意見をいただきました。その一部について、ご返事を申し上げます。

Q) ハーモニカになぜベースが必要か

A) 楽器は大別して、メロディー主体の楽器(管楽器やバイオリンなど)や、伴奏を併奏できる楽器(キーボードやギターなど)に分類して考えたとき、複音ハーモニカはどちらの分野に属すかの考え方によって、その取り扱いも違うでしょう。

複音ハーモニカは、日本に於いて、伴奏も併奏(ベースという不完全な伴奏法)出来る楽器として発達して来たので、このベースを音楽的な伴奏法となるよう、和声面で今後研究してゆくことが必要です。

複音ハーモニカの魅力の一つは、一人で伴奏も入れられるところにもあるわけです。ただ、この伴奏が和声的に不完全なため、聞きづらい面があり、この解決が大きな課題です。

しかし、しょせん完全解決はあり得ないので、どこかで妥協しなければなりません。それが許せないならば、伴奏楽器をつけて演奏する方法をとるべきでしょう。

レターボックス

会員等からのお便り

ご多忙の中、会報129号お送りいただき感謝申し上げます。毎回充実した内容（ハーモニカ吹きにとっては、どの項目も興味のあることばかり）で、編集（取材）の御苦勞に頭の下がる思いです。今回、貴連盟に入会をお願いをしたところですが、遠方のため会員としてお役に立てないと思っておりますが、よろしくお願ひします。

村越 克司（長野県中頸城郡妙高村）

中部ハーモニカ連盟より CHF News により通知あり

97-4-1

3/23 理事会、5/18 10時 総会 安田火災ビルひまわりホール

7/6 ホルンハーモニカ講習会（担当岩田）

11/9 田川リサイタル 中部ハーモニカ連盟主催 有料 中村小劇場

中部ハーモニカ連盟 事務局長 坂本 篤造

97-3-29

アンティーク・ハーモニカ売ります

1898年から1930年代に製造されたオーストラリアのハーモニカ12個を2000ドル（約25万円）で売っている店があります。興味がありますか。いい状態の品物です。

ポール・ファーマー（オーストラリア）

（興味のあるかたは、編集局長へ）

コレクション売ります

アンティーク・ハーモニカ約50本を売りたいと思います。ディアトニック及び複音です。古いものは今世紀初めのもの、新しいものでも1960年代のもの。値段は安いもので25ドル、一番高いもので125ドルです。

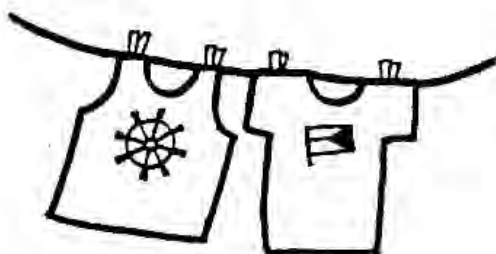
ハーランド・クレイン（セントルイス）

（興味のあるかたは、編集局長へ。明細がわかるリストがあります。）

97-4-28

最近アジア図書館で中国口琴演奏抒情曲100首の楽譜入手しました。コピー必要な方はどうぞ。

宇津原 昭（茨木市）



吹いてみたい曲：トセリの小夜曲（佐藤秀廊編曲）

聞いてみたい曲：思いでのグリーン・グラス（ポーター・ワゴナー作曲）、
森本恵夫先生の演奏で。

中島 喬（広島市）

（これは、前号のアンケートの回答ですが、回答数が少なかったなので、ここにいました。）

質 疑 応 答

ホーナーのハーモニカのリードを修理に出したところ、新しいリードが、小さいスクリューとナットでとめられて戻って来ました（左の写真、左から1番目及び3番目のリード）。今度、同じリードが悪くなって修理するときは、自分でやろうと思います。どのような器具が必要でしょうか。

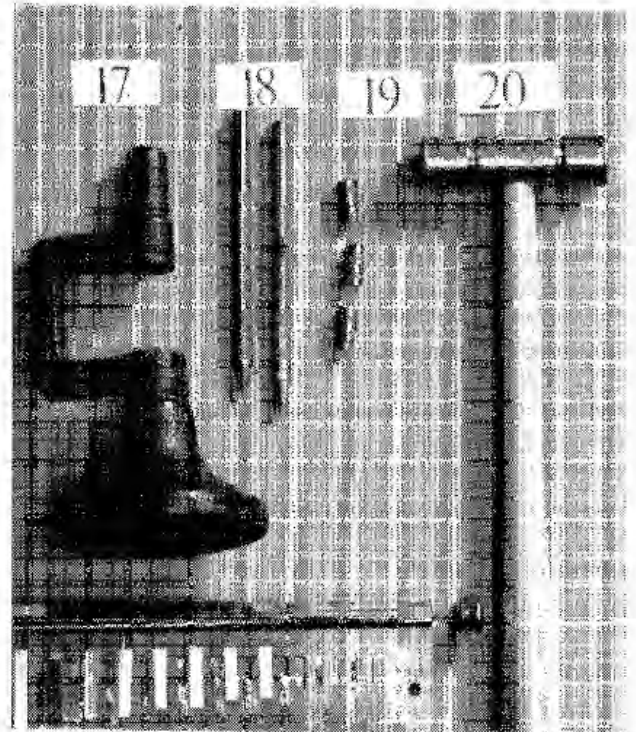
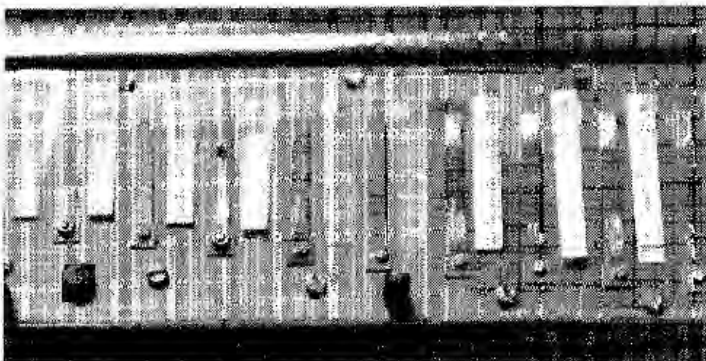
太田 桂弘（大阪市鶴見区）

回 答

リードは、もともとは、リベット（柔らかい釘）で打ち付けられていたと思いますが、修理後はアメリカ製品の小さいスクリューとナットでとめられています。こうすることにより、次回、同じリードが悪くなったときは、（古い不要になったリードプレートからリードをはずして来て）自分でも取り替えることが出来ます。ナットは、5/64インチですから、日本橋かどこかで、そのサイズのナット回しを探されてはいかがかと思います。もしインチサイズのものがなければ、これをミリになおすと（1インチ=25.4ミリ）1.98ミリですから、2ミリのものでも行けるかも知れません。ボルトとナットは、番手でいうとアメリカの00-90というもので、なんインチかは、アメリカ発行の修理の本を見てもわかりません。

あなたが手に入れられた、日本の1mm X 4mmのボルトナットを試してみましたが、ボルトが細過ぎて、また頭が小さ過ぎて、元々あいている穴にアソビができてリードがスロットの中心に来ず、うまく行きませんでした。

なお、ホーナー（モリダイヤラ）では、修理用のリードを個人には売ってくれないようですので、壊れて使わなくなったリードプレートから該当の、いいリードを外して来る必要があります。そのためには特殊な器具（写真17-20）要ります。（吉村 則次）



拍子記号について 入江章次さんへ

吉村 則次

横線はいるのか

入江章次さんが、本誌1月号54pで拍子記号の書き方及び読み方について疑問を呈しておられますが、「そういわれればそうですね」と言わざるを得ません。今まで疑問を持たずに、知らず識らず使っておりますが、「そういわれればそうですね」です。

私は、かつて音楽を英語で学んだのですが、そのときの教科書を見てみると、 $3/4$ 、 $6/8$ はそれぞれ「Three-Four Time 及び Six-Eight Time と読む」と書いてあります。即ち、上の数字を先に言って、下をあとで言うわけです。あなたの言われるように3-4、6-8という言い方です。上下の間に横線はありません。

意味はそれぞれ、1小節の中に4分音符が3つある、1小節の中に8分音符が6つあるという意味ですが、英語のほうが実態を表していると思います。

ちなみに、英語では数学の分数でも $3/8$ を Three Eighths というように、日本と違って分子を先に読みますので、音楽で $3/4$ を仮にヨンブンノサンを意味する Three Quarters と読んでも、Quarter Note (4分音符) が3つあるという意味になりますから、実態に近いと思います。

なぜ我々は、分数のような読み方をするようになったのでしょうか。

五線紙の上で、真ん中の第3線、すなわち“B”のラインをまたいで、3と4を書くものですから、あたかも分数みたいに見えるから、自然にそういうように言い出したのかも知れません。

日本では〇〇ブンの〇〇ビョウシという言い方が一般的になっているので、今更変えなくてもという気がします。もし変えるとすれば、3-4はサンヨン、6-8はロクハチというのでしょうか。競馬に似て来ましたが。

当連盟の指導部長で音楽のご専門であられる白鳥達夫氏も、本誌掲載の How to Anseble の記事に、3と4の間に横線を引いておられたし、口でいうときもヨンブンノサンと言われていたように思います。

シブオンブかシブンオンブか

4分音符は、大場善一氏(元東京音大講師)によりますと、(本誌別ページに掲載のとおり)「シブンオンブ」と読むそうです。同じく8分音符は「ハチブ」ではなく「ハチブンオンブ」なのだそうです。多くのかたが、私も含め、シブオンブ、ハチブオンブと呼んでいたのではないのでしょうか。

最近、このことが気になっていたので、たまたま本屋でナツメ社「解説がすぐわかるCD付き！楽譜の読み方」桑野洋子著というのを買ってみました。

まず、音符は、ニブンオンブ、シブンオンブ、ハチブンオンブ、ジュウロクブオンブと発音し、どういう訳かジュウロクだけはブンではなく、ブと発音しております。

拍子はヨブンノサン・ビョウシ、ヨブンノヨン・ビョウシと発音しております。

1小節にシブンオンブが3つあるのだから、シブンノサンと発音してもよさそうなものですが、シブンとは発音していません。

書くときも、分数と同じように横線を入れて書いており、「五線上に書くときは、横線はいりません」とわざわざ書いてあります。

ところが、同じナツメ社の「CD付き楽譜の楽しみ方」山本裕之著によると、横線は書いていません。いずれも東京芸術大学の卒業生です。

何が本当に正しいのか、全く解らなくなりました。音楽家または教育者の間でも、同じ国の中でもいろいろあって、このようなことは、統一はされていないのかな、と思います。われわれにとっては、ハーモニカの演奏が重要なのであって、拍子記号をどう読むか、どう書くか等は、マイナーなことかも知れません。さあ、練習、練習、練習。

行進曲は6/8でも2拍子

6/8は3拍子系か2拍子系か

1小節の中に8分音符が3連になったものが2個あるわけですから、そのとおり3拍子を2回、即ち6拍数えたいところですが、実際には入江さんが言われるように、2拍子のように思いました。特に6/8の行進曲では6拍は数えられません。

しかし、上述の山本裕之著の本及び付属CDによると、「6/8は6拍子、12/8は12拍子」と言っており、「細かく6拍を数えることもあれば、大まかに2拍ずつ数えたほうが分かり易い場合もあります」とあります。

要するに、どちらでもよく、その音楽の速さと、どちらに数えたら、よりうまく演奏できるか、を考えてやればいいということでしょうか。

いずれにせよ、入江さんには、いい問題を提起していただいて、私もいい勉強をさせていただきました。ありがとうございました。

（注）本稿では、拍子記号を縦に打つことは、私のワープロではできないので、3/4、6/8というように斜め線を入れて表示しましたが、これで3と4の間に横線を入れるのが正しいと言っている訳ではありません。



拍子記号の呼名

入江章次、吉村則次両氏のご質問へのお答え

大場善一

提起の問題について、よい機会なので、世界的に有名な「グローヴ音楽辞典、図解音楽事典」及び「音楽の友社版・標準音楽事典」と、「広辞苑、日本語大辞典、字源辞典」を調べてみました。以下は、その総合解答です。

五線紙上でなく、文章のなかに書く場合は、「 $\frac{3}{4}$ $\frac{3}{4}$ $\frac{3}{4}$ 」のように分数書きをし、それぞれ「一小節の中に4分音符が二つ、三つ、四つ」を意味するので、「シブンの二拍子、シブンのサン拍子、シブンのシ拍子」を意味します。

これを「two-four-time /ニイヨン/またはヨンニイ拍子」などと呼称してもそれは自由です。（その理由は、もう少し先を読んで頂くと分かります。）

1)全音符を四分（シブン）した音符を基準としたものなので、「シブン音符/シブンの何拍子」が正しく、シブ、ハチブ、ジュウロクブ、サンジュウニブなどは正しくありません。シブン、ハチブン、ジュウロクブン、サンジュウニブンと呼称します。

2)日本語の数値呼名は二通りあります。「古語では、ひ、ふ、み、よ、い、む、な、や、こ、と……転じて、ひい、ふう、みい、よう、いつ、むう、なな、やあ、この、とお…、これに個数を表わす《つ》を入れて、ひとつ、ふたつ、みっつ、よっつ、いつつ、むっつ、ななつ、やっつ、ここのつ、とう」が、中国伝来に元づく“やまとことば”です。

さらに、別系があります。ポリネシヤ系語の「イチ、ニ、サン、シ、ゴ、ロク、シチ、ハチ、ク、ジウ」です。これは台湾～琉球を経て日本語になりました。因みに、台湾の語数値呼称は「チ、ヌ、サン、シ、ゴ、テ、ツ、ペ、カオ、ツァ」です。

前掲の“やまとことば”と別系の数値呼称が交ざりあって、「よんぶんのニ、よんぶんのサン、よんぶんのよん」などと、言われることもあります。

3)拍子記号は、「 $\frac{2}{4}$ $\frac{3}{4}$ $\frac{4}{4}$ 」のように書かれることもあるし、単に「2・3・4」とだけ書かれることもあります。

こうした記号は、あくまでも「記号」なので、呼び名はありません。

「 $\frac{2}{4}$ 」はピアノの記号です。 $\frac{2}{4}$ 一つで「ピアノ」とは読めません。「 $\frac{2}{4}$ 」

は *p* よりも更にピアノの記号ですし、*p* が三つなら *ppp* よりも更にピアノに演奏する記号です。*pp* を「ピアニッシモ」、*p* 三つを「ピアニッシシモ」、*p* 四つを「ピアニッシシシモ」などとは、絶対に読みません。第一、ピアニッシモはピアノの最上級語 (pianissimo) ですから、最上級のもっと上のピアニッシシモなどという「どもり語」は存在しせん。強いて言えば「コン・ピアノ・ピアノ / モルト・ピアノ / モルト・ピアノ・エ・ピアニッシモ」のように「ピアノの感じを一層静かに強調した言い方」になります。

チャイコフスキーは、「組曲・くるみ割人形」のなかの有名な「アラビヤの踊り」で、*morendo* (消え去るように) とした後、何と *p* 五つで終わっています。更に、更に、更に、そしてもっと、もっと、もっと、…の意です。

因みに、「ピアノ」^{イタリア} は「静かに…」が正訳です。一般に「弱く」だと思われていますが、「弱い」と「静か」は意味が違います。昔のえらい人が「弱く」と誤訳したために、弱々しく演奏する人が居られるのは残念です。ピアニッシモの演奏は、実は、フォルテよりももっと力を要し、緊張感を要することは、演奏して見れば誰にも判るでしょう。か弱、ひ弱、虚弱、病弱、衰弱、貧弱等、「弱」はマイナス指向の言葉で、プラス指向語 (良い意味の言葉) が見当たりません。

「*f*」はフォルテの記号で、「頑強の意」ですが、「*f*」(斜体のエフ一字) を「フォルテ」とは読まないし、フォルテッシモはフォルテの最上級語なので、フォルテッシシモなどという言葉は存在しないことは、言うまでもありません。

「記号に読みがない」ことは、例えば「⊙」は「駐車禁止の記号」ですが、「ちゅうしゃきんし」とは読みませんし読めません。(「○場」で「駐車場」とは読めないし、「立入\」で「立ち入り禁止」とは読めません。)

同様に、「※」は、ここから再度演奏する「記号」、「♭」はここから同じ♭の記号の所へ飛ぶ記号であって「呼び名」はありません。これを、「セーニョ・マーク」だの「コーダ・マーク」と読むのはおかしいと思ひます。なぜなら、セーニョはイタリア語、マークは英語で、ともに訳語は「記号」です。「セーニョ・マーク」を日本語に訳すと「記号・記号」になり、「コーダ・マーク」は「結尾記号のイタリア語と英語の混合」になるからです。

ダル・セーニョ (記号; D.S.) は、「記号から / 英語でなら from mark」、トゥ・コーダ (記号; to ♭ / to は、イタリア語では per だが、英語の to の借用で定着) は、「♭ へ」(♭ の記号へ…の意) が正訳です。

ところで『 $\frac{6}{8}$ 拍子』(音大生などは『ハチロク』という)は、『 $\frac{6}{8}$ 』の場合と『 $\frac{3}{4}$ 』の場合がありますが、概ね2拍子系です。例えば、スーザ作曲の名行進曲「ザ・ワシントン・ポスト」は、完全に $\frac{3}{4}$ 拍子であり、有名な「聖しこの夜」は、『ゆっくりした三連符系の2拍子』と見るのが至当でしょう。(世界的なソルフェージュ教本『コールユーブンゲン』の中には、ドシラソファミのような3拍子系 $\frac{6}{8}$ の練習曲もあります。)

スーザといえ、彼の作曲した行進曲には、 $\frac{3}{4}$ で書かれたものは一つもなく、概ね $\frac{2}{2}$ 拍子を表わす『C』で書かれています。

それはさておき、初期の音符の呼称(フランス語)は、(計算に弱い方にも容易に理解出来るように)実に簡単でした。

ロンド	(直訳すると、輪)	○
ブランシュ	(直訳すると、白)	♪
ノアール	(直訳すると、黒)	♪
クローシュ	(直訳すると、カギ)	♪
ドープル・クローシュ	(直訳すると、二つカギ)	♪
トリプル・クローシュ	(直訳すると、三つカギ)	♪

付点音符は『ポアン(点の意)』を冠します。

休符は、全休符が『ポーズ』、その半分が『デゥミ・ポーズ(デゥミは半分の意)』で、四分休符は『スピーール(一息の意)』、八分休符は『デゥミ・スピーール』といった按配でした。

で、全音符を表わす『輪の音符○』(時計の逆回りに書く)が転じて『C』になり、その半分を表わすのが『C』の記号です。Cの付く外語の略ではありませんので念のため。

では、 $\frac{3}{4}$ 拍子と $\frac{2}{2}$ 拍子とは、どう違うのでしょうか。「音符の単位が違う」…、それは記譜上のことです。演奏上、どう違うかが問題です。

ヨハン・シュトラウスの「ウイナーワルツ・青きドナウ」は $\frac{3}{4}$ で書かれ、ベートーヴェンの第5交響曲のゆったりした第2楽章は $\frac{3}{8}$ で書かれ、ヘンデルの水上の音楽の「アッラ・ホーンパイプ」は $\frac{3}{2}$ で書かれています。この3曲はどれも3拍子なのに、なぜ音符の単位が違っているのか? 音楽的な相違点、言い換えれば演奏上の相違点はどこか?

また、ベートーヴェンの第5交響曲の第1楽章は、「タタタター」で有名ですが、 $\frac{3}{4}$ で書かれていながら、2拍子でなく、1小節を一つに数えます。いわば

1拍子です。それなのに、なぜ $\frac{3}{4}$ としたのか？

(例に挙げた曲をご存知ない方には話が通じませんが)、そのような「音楽的にハイレベルな問題」に疑問を持つようになって下さい。

こうした質問が出るまで、この解答は、ここでは申し上げないでおきます。

現代のニューミュージックなどは、“作品の性格”を作曲者が綿密に書き止めず、バスや内声の動きなども規制せず、コードネームという簡便な方法や、あるリズムパターンを設定する程度で、あとは奏者の任意に任せることが多いので、楽理もいい加減になりつつあります。

そして、それが良いことか悪いことかを論じるより、「それが音楽世相の推移である」と言えるのかも知れません。



97/4/19 ハーモニカ修理会終了後の
フリー・コンサートにて



97/4/19 ハーモニカ修理会終了後
のひととき



97/10/15-19

世界ハーモニカフェスティバル

(ドイツ、トロシンゲン)

詳細判明

編集局

主催 FIH (国際ハーモニカ連盟)

スケジュール

97/10/15 水

7pm 開会式及びパーティ

10/16 木

10am-4pm コンテスト

10am-4pm ワークショップ(セミナー)

10am-3pm 工場見学

10am-5pm ハーモニカ博物館オープン

8:15pm ガラ・コンサート クロマチック

ジム・ヒューズ(イギリス)、マリア・ヴォルフスバーガー(オーストリア)、和谷泰扶(弦楽合奏伴奏)、ブレンダン・パワー(ニュージーランド)、モーリチオ・アインホルン(ブラジル)

10:30pm ロック、ブルース セッション

10/17 金

コンテスト、ワークショップ、博物館、ロック、ブルースセッションは16日と同じ

9am-11am 工場見学

8:15pm ハーブ・ナイト (テンホールズ)

スティーブ・ベイカー、ハワード・リービー等

10/18 土

コンテスト、ワークショップ、博物館、ロック、ブルースセッションは16日と同じ。

8:15pm 各国からのソロ、デュオ、トリオ、アンサンブル等

10/19 日

10am 表彰式、閉会式



ワークショップの講師

ハワード・リービー(テンホールズ)、ウォルター・ブッヒンジャー、スティーブ・ベイカー(修理)、ジム・ヒューズ(オーケストラ)、アンドレアス・ヘッケ(PA)、ジェンス・ブンゲ(ジャズ・クロマチック)、岩崎重昭(複音)



コンテスト

申し込み締め切り日 7/31

- クロマチック 8分 1 A 少年少女、1 B 成人（これのみ課題曲がある。）
課題曲は、ポール・ルイス作曲、セレナーデとダンス
6分 2、ジャズ
- デンホールズ 6分 ブルース・ロック・フォーク・カントリー
3 A 少年少女、3 B 成人
ジャズ・メロディ 4 A 少年少女、4 B 成人
- 複音 6分 5 A 少年少女、5 B 成人
- トリオ 6分 6 A 少年少女、6 B 成人
- 4-11人グループ 6分 7 A 少年少女、7 B 成人
- 自由グループ 12分 8、ハーモニカが1個あれば伴奏はハーモニカ以外のなんでも
いい。
- オーケストラ12人以上 12分 9 A 少年少女、9 B 成人

少年少女とは、16歳（1981年以降生まれ）以下をいう。

フェスティバル参加費用

- コンテストに出る人 200マルク（約15000円）
ビクター 150マルク（約11250円）

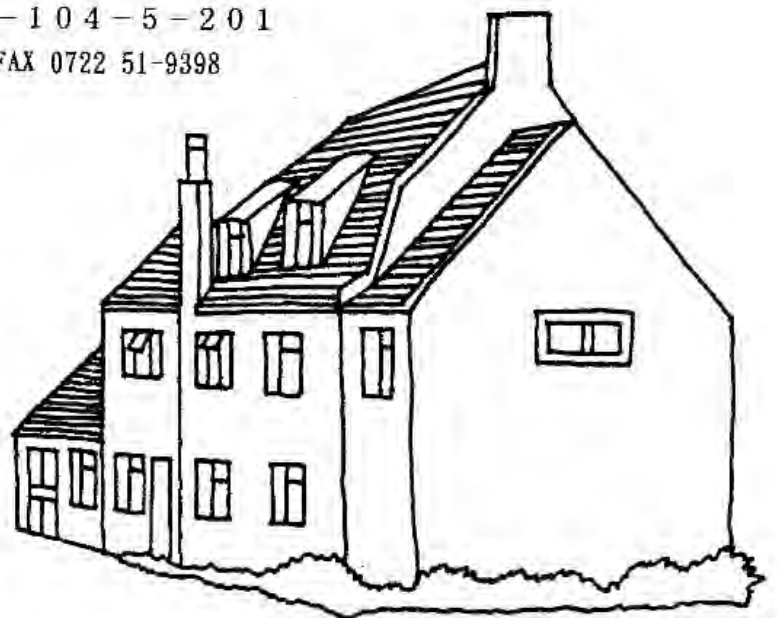
FIH（ドイツ）からの案内書（ドイツ語、英語、日本語訳）は、編集局長、吉村則次のところにあります。詳細必要な場合はご請求ください。

日本からのツアーについては、東京の岩崎重昭氏が手配中です。詳細決定次第、旅行計画書を作成し、旅行業者から送付しますので、行こか行こまいかという方は早めにお電話ください。

97/5/13現在、当連盟会員9名のかたから参加の意向が寄せられています。

591 堺市東浅香山町3-104-5-201

吉村 則次、電話及びFAX 0722 51-9398



「コンサート・ママ」？

入江章次

ハーモニカコンサートや、セミナー、お稽古等、ハーモニカ仲間との集いは楽しい限りだ。それに帰りがけにきよろきよろしていると、ピタッと目の合う仲間が何人かいるもので、のれんをくぐることになる。”ちょいと一ぱい”のつもりが数杯になってしまうが、盃を交わしながらの音楽談議が、ハーモニカと同じくらい楽しい。つまり、ハーモニカを2倍楽しんでいることになる。

ハーモニカ吹きで呑んべーでない方も大勢いらっしゃるが、呑んべーであれば呑屋の店主には「マスター」、女店主に対しては「ママ」、と呼ぶことが多い。いくら酩酊しても、女性に「マスター」とは、言ったことも聞いたこともない。

ところが、昔は「日本薄謝協会」今は飛ぶ鳥も落とす天下の「NHK」では、マニュアルに、女性に対しても「マスター」となっているのか、度々「マスター」と言っている。芸術劇場の番組でイ・ムジチ合奏団に対しても、「コンサート・マスター」の誰々さんと言っていた、黒柳徹子や、他の人もそう呼ぶことがしばしばだ。これらはちゃんと「コンサート・ミストレス」と呼んでほしい。コンサート・マスターと言うくらいなら、「コンサート・ママ」と言ったほうが呑んべーには分かりやすい。

さすがに、故、黛敏郎氏だけは、“題名のない音楽会”で、「東京交響楽団のコンサート・ミストレス、大谷康子さん」と言っておられた。ところが、黛氏があの世に旅立たれたとたんに、スーパーインポーズで、「ゲスト、コンサート・マスター、東京交響楽団、大谷康子」と出た。この番組はいつまでも続いてほしいのだが、番組の内容と雰囲気急落したような気がする。

黛敏郎氏の追悼番組で、黛敏郎作曲、「涅槃（ねはん）交響曲」が演奏された。すばらしい曲で、師走に「第9」に代って演奏されれば、日本人の「心」にはこのほうがびったりくるように思う。皆様もチャンスがあれば、是非お聴きになって下さい。

昨今は外来語が多くて弱ってしまう（日本式も含めて）。アカッペラもよく聞くが赤いペラかと思うと、ではペラとは何かと言うことになるが、a Cappella. のことでChapel. の語源と同じとのことである。本来は無伴奏合唱曲のことで、古くは教会音楽を指している。カラオケなしでハーモニカ独奏することを「アカッペラ」と言う時が、そこまで来ているようだ。

また軽音楽界でも「ゲネプロ」と言うことが多くなったが、これはオーケストラやオペラで総合練習のことを「ゲネラルプローベ」と言っている。オペラ界では最後の総合練習を「ドレスリハーサル」とも言う。ハーモニカ界もアンサンブルが多くなってきたから、「ゲネプロ」と言うときが間近になったかも知れない。

音楽談議をしながら呑んでいると、うい時を忘れて呑みすぎてしまう。時を忘れるのはまだしも、呑んだ量を忘れるのがいけない。呑み屋が空いたジョッキや徳利をかたっぱしから引いてしまうから分からなくなってしまうのだ。客にたくさん呑ましてやろうとゆう魂胆だな。今度はその手にのらないぞー。？

Fine.

R I C H A R D H U N T E R

吉村 則次

リチャード・ハンターという、ご存じないかたが殆どでしょう。しかし、どこかで聞いた、あるいは、見たことがある？

そうです、「ジャズ・ハープ・スタディ」の著者で、日本語版がシンコー・ミュージックから出て、いまでも店頭に並んでいます。

これの英語のオリジナル版には、フィルム・レコードが付いており、本人の演奏（それからマイク・タークの演奏も）が入っており、LPやCDの録音物は出てないが、かなりの奏者だということを私は知っておりました。そしてこの人の録音物が出ないかと、相当前から心待ちにしていたものでした。

このリチャード・ハンターの録音がとうとう出ました。

送料、消費税込み1枚2500円です。下記郵便振替口座にお振り込みください。通信欄に品名記入のこと。

CD The Act of Being Free in One Act 2500円
テンホールの全くの伴奏なしのソロ。伴奏なしのハーモニカソロでCD1枚を退屈させないで聴かせる演奏はすごいものです。

ほかに、同人の著書があります。レッスン書

Jazz Harp フィルム・レコード付き 3000円

JERRY MURAD'S HARMONICATS

昨年ジェリー・ムラッドとそのコード奏者のアル・フィオレが相次いで亡くなり、94年に亡くなったバスのドン・レスとともに、あの偉大なハーモニキャッツが終焉を迎えました。

これにともない、もうこれから新しいものは手に入らないことになったので、ジェリー・ムラッドとハーモニキャッツの録音物への要望が強くなったようにも思います。

捜しましたところ、次の2枚がアメリカの2つの小さな業者から、それぞれCDの形で復刻されていることがわかりました。

下記郵便振替口座にお振り込みください。通信欄にどちらをご希望かご記入ください。注文を受けてからアメリカの業者に注文を出しますので、少し時間がかかることをご了承ください。

タイトル The Greatest Hits 国内の郵送料も含め3000円
Diane, Bewitched, Malaguena, Charmaine, Peg O' My Heart, The Last Outpost, Yesterday, A Taste Of Honey, Galloping Comedians, Maria Elena, Cherry Ping & Apple Blossom White

タイトル Harmonicats 国内の郵送料も含め3500円
Peg O' My Heart, A Taste Of Honey, Cherry Pink & Apple Blossom White
Perfidia, Polka Dots and Moonbeams, Maria Elena, Twilight Time, Fascination and 14 more! (曲目不明)

591 堺市東浅香山町3-104-5-201

吉村 則次

電話及びFAX 0722 51 9398

郵便振替口座 00990-6-96827 加入者名 吉村則次

いいハーモニカコンサートが多かった

最近のコンサートの感想

吉村 則次

過去3カ月、多くのハーモニカコンサートがあり、聴きに行った（ハーモニカカレンダーご参照）。

そのうち特に感銘を受けたハーモニカコンサートが4つもあった。

97/3/21 岸和田市マドカホール

メロディでつづる昭和の歌謡史

35人の弦及び管が、なつかしい戦前及び戦中の時代の歌謡曲を演奏された。その中で、徳永延生氏がゲストプレーヤーとして、次の8曲の歌謡曲、一部はその時代によく演奏された外国の曲、を演奏された。

丘を越えて、国境の町、ダイナ、ベージンストリート・ブルース、セントルイスブルース、駅馬車、鈴懸の経、誰か故郷を思わざる

なつかしくて、涙が出そうであった。観客の多くは当然のことであるが年長者であった。みんな「そのころ、又はあのころ」を想いだしていたことと思う。

弦と管をいっしょにすると、小人数であってもやはり管が勝って、弦が聞こえにくかった。また、大規模なオーケストラをバックにするため、楽譜及びそのキーが決められていたので、自由な演奏ができず、一部ハーモニカでは吹きにくそうにしておられた部分もあった。

97/4/19 あらいなおこ・サーティ・ラブ

共演 千賀太郎、京都ライブハウス都雅都雅

いやびっくりした。当連盟会員でもある「あらいなおこ」（新井尚子）が大きく成長されていた。楽譜なしで、キーがなんであれ、事前の打ち合わせなしに、いわゆるアドリブで演奏ができる演奏者となっておられる。スタジオ・ミュージシャンとしてもやっつけていけるかただろう。

終わりの方の千賀太郎とのジャムセッションで、太郎の親父が太郎に「キーはA」と指示していたので、あらい氏は加わらないと思っていたが、その曲にもあらいなおこもアドリブで加わっていた。AやEのようなシャープ系のキーはクロマチック奏者にとっては、やりにくいキーなのである。（と思っているのは素人だけか。）

また、太郎が、今までブルースハーブだけと思っていたが、16穴のクロマチックまで吹いていた、しかも上手に低音部分も。本人もすごいが教えた親父もすごいと思う。

なお、コンサート名のサーティ・ラブが何を意味するのか、あまり考えないほうがいいかも知れない

97/4/26 オジョイメイ・トリオ

東京ヤマハホール

大矢博文氏（叔父）（当連盟会員）と甥の吉田俊輔、姪の神尾佳世子で構成されるトリオで、「叔父甥姪」がなまってオジョイメイとなっている。60歳に達した大矢氏を除き、ほかは20歳代で、それだけでもハーモニカの世界では珍しいことで、十分目を引く存在ではある。

ワンステージの初めから終わりまで、大矢氏の複音ソロ3曲を除き、そのトリオだけだったが、全く楽譜なしで演奏された。相当練習されたことだろう。指導者、練習場所、親戚同志という集まりやすさ、意欲、楽譜等恵まれていたから、あそこまでできたのだと思うが、やはりそれぞれ生活のための仕事を持っておられるかたであるのに、それぞれが意欲を持って、練習に練習を重ねられた結果と思う。

また、曲目が「さざえさん」「テレビの料理教室のテーマ」も入れる配慮があり、聴衆を飽きさせないように工夫されていた。ほとんどがジェリー・ムラッドとハーモニキャッツのレパートリーであったが、ハーモニキャッツの楽譜がもともと全部あったわけではなく、ハーモニキャッツの演奏を聴いて、それを楽譜にとられたものも多いと聞く。すごいことである。「楽しい」コンサートであった。

97/5/5 徳永延生リサイタル 国際楽器ホール

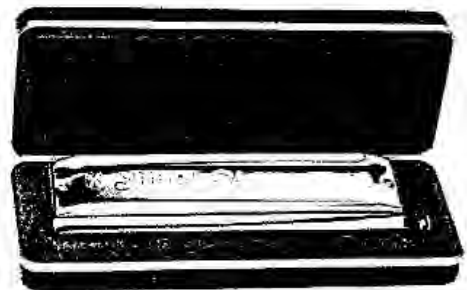
徳永延生氏（当連盟特別顧問）の演奏はよく聴きに行くが、今回はユニークであり、楽しかった。

ピアノ・トリオをバックに、魅力的な若い岩井ゆき子氏（ピアニストでもあるが当日は、ピアノは堂迫（ドウサコ）氏）のボーカルを加え、オール・子守唄19曲という構成であった。

中国地方の子守唄や五木の子守唄、竹田の子守唄というような、よく知られた子守唄に加え、天満の市、根来の子守唄、北山の子守唄、河内地方の子守唄、いこまのきつねの子守唄というような、市中に楽譜が出てないと思われる子守唄まで集めて来られて（採譜か？）編曲し、歌い、吹かれたのはすごい。

岩井氏の声は、容姿とともに、甘く魅力的であった。これに徳永氏のハーモニカのボーカルが加わった。（徳永延生氏が、以前ファイブ・ナイツというボーカルグループを持っており、ナイトクラブ等で歌っておられたことはあまり知られていない。）

徳永延生氏は、従来はジャズ一本槍のようなところがあり、一般受けしない面があったことは否めないが、最近では、映画音楽（CDも出された）や、上に述べたような歌謡曲、今回のような子守唄のように、ジャンルを拡大され、それにとまってファンも多くなって来たように思う。



新しいCD

吉村 則次

© ORQUESTRA HARMONICAS DE CURITIBA オルケストラ・ハーモニカ・クリチバ
ORQUESTRA HARMONICAS DE CURITIBA 1995
ORQUESTRA HARMONICAS DE CURITIBA 1996

ブラジルのハーモニカの事情とは、どんなものでしょうか。日本から見て地球の真裏側ですので、日本のハーモニカ愛好者の誰も行ったことがないし、また逆にブラジルの人でも日本はおろかアメリカやヨーロッパのハーモニカの大会に来ないし、日本から直行便はなくアメリカを経由し24時間かけなければ行けないので、観光客も多くは行かないし、したがって全くの「遠い国」。

ほとんどのかたはブラジルのハーモニカ事情を「知らない」のではないかと思います。ハーモニカ事情どころか、ブラジルにサンパウロやブラジリアがあるということは知っていても、クリチバという130万人の大都市があることさえ知りません。

しかし、ブラジルには、世界に数少ないハーモニカメーカーの一つ「ヘリング」があります。また、ブラジルは、サンバのふるさととして音楽の面でもなじみのある国です。ハーモニカが盛んではないかと疑う条件が揃っています。想像どおり、ハーモニカでは、モーリチオ・アインホルンという有名なかたを始め、エド・ガイタ、ロナルド・ガイタというクロマチックの奏者がおられます。

さて、上に述べたクリチバという都市に籍を置く「クリチバのハーモニカオーケストラ」という有名なハーモニカバンドがあります。このクリチバというのは今までLPは出していましたが、CDはありませんでした。今回オランダの友人から情報が入り、直接クリチバに注文して、そのCDが手にはいりました。お国がら、ラテンのメロディを中心に演奏しています。

このCDを日本でも販売できるか、問い合わせ中です。

© SPAH 1996 ビデオ

昨年、セントルイスで行われたアメリカハーモニカ協会の大会のガラ・コンサートのライブ録画。ダグラス・テイト（クラシック）、マイク・ターク（ジャズ）、ピーター・マドキャット・ルス（ブルースハーブ）、その他ハリー・ビー、エレクトラ・トリオ等が2時間に互り見ることができる。

© TOMMY MORGAN トミー・モーガン

Richard Carpenter/新たなる輝き—イエスタディ・ワンス・モア

日本ポリドール POCM-1205

97/3に来日し、各地で演奏したリチャード・カーペンター（10年程前までは、妹カレンと二人でカーペンターズといていたが、妹が死亡後は、一人で「リチャード・カーペンター」として演奏している。）の最新のCDの伴奏のうち14曲中5曲にハーモニカのトミー・モーガンが入っています。

トミー・モーガンはハリウッドで、主に映画の音楽を演奏しているハーモニカ奏者です。年長のかたは、終戦直後アメリカ空軍軍楽隊に加わって来日し、演奏をしたことを記憶しておられるかたもあると思います。私も大阪の市立体育館で彼の「クマーナ」を聞きました。

今年3月に来日したときは、東京の公演には森本恵夫氏がハーモニカでバックを務めました。3/22の大阪フェスティバルホールの公演のときはハーモニカなしで

した。森本恵夫氏から、アメリカでは、通常トミー・モーガンがリチャード・カーペ
ンターの伴奏をしているとお聞きしましたので、彼の最新のCDを買ったら、やっば
りトミー・モーガンが入っていました。

◎RICHARD HUNTER、リチャード・ハンター The Act Of Being Free In One Act
USA Turtle Hill Productions THP03CD 発行元に注文して購入

リチャード・ハンターという名前を、どこかでお聞きに、あるいはご覧になったか
たがあるかも知れません。シンコー・ミュージックから日本版が出ている「ジャズ・
ハープ・スタディ」の著者です。これのオリジナル版にはフィルム・レコードがつい
ており、同氏の演奏が入っていました。かなりの人ということが分かっておりました
が、今回最初のCDを出しました。なんと、初めから終わりまで伴奏なしのソロでし
た。伴奏なしのソロで、聞く人を退屈させない演奏はすごいものです。

◎LEE OSKAR、リー・オスカー Harmonica Club, 徳間ジャパン TKCB-71143
日本で人気のあるリー・オスカーの最新録音です。

◎TRIO MENDES メンデス・トリオ Mendes Harmonica Trio/Tri-Campeoes Mundiais
Portugal, Movieplay Portuguesa, S. A. MOV30.342

心斎橋HMVクラシックの売り場「今月の新譜」コーナーで偶然見つけた。

メンデス・トリオは、ポルトガルのトリオで、世界コンテストのトリオの部門で数
回優勝している、親と娘のトリオである。ベートーベンの交響曲のようなクラシック
を得意にしている。今回もベートーベンの5番とポンキェルリの「時の踊り」が入っ
ているが、その他は解説がポルトガル語なので曲名は全くわからないが、お国のメロ
ディらしい。ポルトガルのファドも入っている。

有名なトリオですが、日本にまでCDが入って来るとは想像していませんでした。

またまたカラオケのCDニュースです。

トップ・オブ・ザ・ワールド/カーペンターズと歌おう!

ポリドール POCM1529 1800円

カーペンターズのヒット曲4曲の歌とカラオケが入っています。

トップ・オブ・ザ・ワールド、青春の輝き、イエスタディ・ワンス・モア、
遥かなる影 歌詞は付いていますが、楽譜は付いていません。

以下楽譜付きCDカラオケ すべてドレミ楽譜出版社 発行 2500-2800円

ジャズ&ポップス・サククス名演集

アルトサククス/デイヴィット・サンボーン名演集

ジャズ・ピアノ・ソロ・インストゥルメンツ

ポピュラー・ピアノ・ソロ・インストゥルメンツ

ポピュラー・ピアノ・ベスト・セレクション

ウエディング・ミュージック・ピアノ・ソロ・インストゥルメンツ

ピアノ用カラオケも、完全な伴奏がついているので、ハーモニカでメロディを吹いて
も違和感はありません。

日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会
第11回ハーモニカコンサート

岩崎重昭氏及び森本恵夫氏も特別参加！

詳細は、同封プログラムのとおり

日時 9月7日／6日／21日 土 1200開場 1230開演
場所 サンスクエア堺 B棟ホール 400席の新しいホール
590堺市田出井町2番1号 電話 0722 22-3561 FAX 0722 22-8522
JR阪和線(天王寺から)快速、特快、区快 いずれも1駅目8分 堺市駅下車
JR大阪又は京橋からは、関空快速が1時間に2本くらいあり30分
堺市駅下車 西側歩5分 駐車場130台あり無料

注意 南海電車堺東駅や地下鉄新金岡からは、かなり遠くなります。必ず阪和線を利用のこと。

飲食物の持ち込みは禁止。駅前に昼食をとる食堂あり。

建物内に70席のレストランあり。

主催 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会

入場料 無料

問い合わせ 596 岸和田市春木旭町36-17

後藤 貞男方 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会事務局
FAX 0724 41-0552

徳永ハーモニカ教室 生徒募集

ジャズ・ハーモニカ奏者として世界的に知られており、あのトゥーツ・シールマンズ氏も推薦している徳永延生が、ハーモニカ教室を開いています。

現在生徒約50人、毎年のF I Hコンテストのジャズ・ポピュラー部門では、この教室の生徒が上位を独占しています。

楽器 クロマチック・ハーモニカ(スライド・ボタン式16穴または12穴)
徳永延生が検品・調整を行い、また修理やオーバーホールもします。

完全個人指導(予約制)、1回1時間

入会金 6000円

月謝 月2回12000円。月3回18000円、月4回24000円
不定期レッスンもあります。1時間あたり6000円

教室の場所 538大阪市鶴見区緑1-5-22

最寄駅、地下鉄鶴見緑地線今福鶴見又は京阪関目

問い合わせ及び申し込み 電話及びFAX 06 934-7266

徳永延生のCD「ジェルソミーナ」及びCD教則本「クロマチックハーモニカ・ポピュラーコース」もお聞きください。またライブの予定等についてはお電話ください。

手のひらにおさまる約十八
分の楽器が、人生を変えよう
としている。

高槻市役所秘書課に勤める
木谷悦子さん(58)には別の顔
がある。国内屈指のクロマチ
ックハーモニカ奏者。それ
も、一年余りでプロ並みのレ
ベルまでのぼりつめた。
わきにあるレバーで半音を
出せるクロマチックハーモニ
カは、複雑な演奏もできる。
ハーモニカは単調な発音、と
思っていたのは誤解だった。
「ミスティ」「キャラバン」
……。木谷さんが奏でるメロ
ディは、つややかだ。



ハーモニカで「変身」

四年前の暮れのそとだ。市
長も助役の日程管理に、と通
っていたコンピュータ教室
の帰り、楽器店の店先で金色
に光るハーモニカに目を奪わ
れた。たまたま、ジャズ・ポ
ップス専門のプロ、徳永延生
さんが店で教室を開いてい
た。その音色に、魅了され
た。

「堅い仕事、平凡な毎日。お
茶にお花、テニス。何をやっ
ても中途半端だと感じていた
のに、いま、「音楽に専念し
たい」という気持ちが芽生え
ている。」
「市役所秘書課」か、「プ
ロ奏者」か。木谷さんの心が
揺れている。
(速)



96/12/13 府立文化情報センター主
徳永延生ハーモニカ・クリスマスコンサ



97/4/12 関西テレビ「ノックは無用！」に
出演の木谷悦子氏

ハーモニカ・カラオケ・教室
(研修会のお知らせ)

指導部

- 1、テーマ カラオケでハーモニカを吹こう
Cハーモニカで「くちなしの花」「ウナ・セラ・ディ・東京」等のやさしい歌謡曲、演歌を吹く練習をします。
- 2、講師 副理事長 吉村 則次 氏
- 3、日時 97年7月12日 土曜日 午後2時から午後5時まで
- 4、必要なもの ハーモニカ(複音のかたはCは必ず必要、その他あればC#も)
自分で吹きたい曲の楽譜と伴奏テープMD等
- 5、場所 福田診療所 2階 友遊館
537 大阪市東成区東中本1-4-17 電話06 974-2220
(地下鉄中央線緑橋4号出口すぐ、見取り図は会報128号p41ご参照)
- 6、費用 運営費及び資料印刷代として、1人500円
- 7、ミニコンサート
終了後ミニ・コンサートを予定しています。PA、MD、楽譜立て、マイク等は準備してあります。
- 8、問、吉村 則次 電話及びFAX 0722 51-9398



【ハ】は、ハーモニカの「ハ」

太田 桂弘

過去のメディアとなった電信、トンツーとかSOSのモールス信号ですが、和文の符号の文字の「ハ」は《ハーモニカ》です。符号を暗記する方法の一つとして語呂合わせの合調法というのがある、文字の「ハ」は「ハーモニカ」と暗記せよと、いうわけです。

《ハーモニカ》すなわち「ツートト」が「ハ」の符号です。数字譜で表すと「1・010101」という感じですが、高音部のド、レあたりの音高でタンギング奏法でやると本当に電信に聞こえます。同音で「ツートト」とやるわけですが、ツー(長点という)を多少バントしますと一層懐かしい真空管時代の響きとなります。

「1・0101010・101・」——これは「ハイ」となり、《ハーモニカ》の後にスペースがあって「101・トツー」合調法《伊東》です。

複音ハーモニカでは、上か下だけの単音でやった方がよいかも知れません。

「ハーモニカの本」(斎藤壽孝、他著)の78頁にハーモニカでモールス信号を打ち(吹き)、別れた義父との再会を確認した小説の話が載っていましたので、参考になればと思います。

(私は20数年電信を毎日、趣味で打っていましたが、今はハーモニカに持ち替えました。)

参考：モールス信号

イ	・—	イトー	伊東
ロ	・—・—	ロジョーホコー	路上歩行
ハ	—・—・—	ハーモニカ	ハーモニカ
ニ	—・—・—	ニューヒゾーカ	人肥増加
ホ	—・—	ホーコク	報告
へ	・	へ	屁

会員の異動

組織部長

新入会会員紹介

97-4-16日現在

村越 克司 494-22 新潟県中頸城郡妙高村大字関山1085 0255 82-2878
安部 裕子 565 吹田市千里丘中4-4 06 877-4186
以上2件は、4月号追加版で通知済み
藤木 千鶴子 620 福知山市西中250番地の一 0773 22-2550

賛助会員第1号入会

前号にて、規約改正としてお知らせしましたように、当連盟では業界団体を対象に賛助会員制度を設けました。早速、次のとおり入会がありました。

鈴木楽器販売株式会社大阪支店

561豊中市浜2-20-35ハイツ古川103号 06 336-2235

住所変更

林 ヨシ子 594 和泉市和気町2-3-6-611 0725 44-9592
以上は、4月号追加版で通知済み
菊地 好晃 578 東大阪市島之内1-6-1-104 0729 65-8136
(住居表示の変更)
西田 幸司 658 神戸市東灘区甲南町4-3-22 078 453-6478
吉川 公代 674 明石市大久保町高丘4-1-53 078 934-4554

脱会 由上貴志世、横井ひさこ(以上2名は、4月号追加版で通知済み)

年会費を支払わなかったために、**会員から外れたかた**

本年1月15日に開催されました当連盟定時総会にて規約が改正が決議されました。(その全文を4月号会報に掲載済み)

その中の第23条にて、「当年度の年会費を当年度末までに納入しない場合、会員資格を失う」旨制定されました。

これに基づき、再々の請求にもかかわらず、前年度の会費の納入がなかったものの会員資格を失わせましたので、お知らせします。

ハーモニカ拡大発展のため、会費の納入がないものも、しばらくは会員として取り扱うべきという意見をお持ちのかたもあるかと思えますし、また役員の中にも、何か特別の事情もあるのだから、暖かい目で見あげよとの考えを持っているものもありますが、そうするとそれらの会費を払わない会員に係る費用は、会費を払っている他の会員が負担せざるを得ないことになり、不公平になりますので、規約どおりさせていただきますので、ご了承ください。



賛助会員 入会

青木 聰	636-	奈良県生駒郡平群町初香台2-9-5	0745 45-2080
青地 貞夫	651-11	神戸市北区鈴蘭台西町4-5-35	078 593-0254
赤崎 智勢子	636-	奈良県生駒郡三郷町夕陽ヶ丘3-36	0745 73-2710
秋野 実	536-	大阪市城東区関目3-13-26	06 931-5647
浅尾 彰人	593-	堺市堀上町429番地	0797 89-0408
浅見 満夫	611-	宇治市神明石塚71-10	0774 22-1683
安部 裕子	565-	吹田市千里丘中4-4	06 877-4186
味木 繁喜	503-03	岐阜県海津郡平田町今尾4214	0584 66-3735
天野 恭子	561-	豊中市庄内東町4丁目4-5	06 333-1456
新井 尚子	600-	京都市下京区花屋町通西洞院東入る563	075 361-3982
新井 善久	600-	京都市下京区花屋町通西洞院東入る563	075 361-3982
有宗 好人	874-	別府市竹ノ内町8組の1	0974 21-3872
安藤 要	611-	宇治市小倉町南堀池45-7	0774 22-1009
猪飼 幸太郎	615-	京都市右京区西院下花田町28	075 312-5966
石田 勝巳	610-01	京都府城陽市富野高井60-117	0774 52-3812
石塚 博章	595-	泉大津市森町2-16-13	0725 23-3535
板村 忠重	666-01	川西市水明台2-3-70	0727 93-0594
井上 純一	569-11	高槻市奥天神町1-3-16	0726 81-6226
今井 康郎	663-	西宮市甲子園9番町11-50-701	0798 48-1885
入江 章次	569-	高槻市氷室町3-6-16	0726 95-0654
岩崎 恭史	593-	堺市土師町3051	0722 77-1726
岩村 実男	611-	宇治市広野町東裏71	0724 41-6324
上田 正一	657-	神戸市灘区岸地通5-2-5	078 861-5321
植田 利雄	606-	京都市左京区岩倉中町221-1	075 721-2355
上本 洋	631-	奈良市富雄北3-21-5-301	0742 43-7738
浮田 一二三	589-	大阪狭山市ぐみの木2-362-6	0723 66-1925
宇佐美 進	573-	枚方市招提南町2-7-15	0720-57-2077
内山 進	536-	大阪市城東区嶋野西1-10-1	06 967-5635
宇津原 昭	567-	茨木市白川2-14-5	0726 34-2827
梅田 恒弘	611-	宇治市宇治塔川3-11	0774 21-2373
梅本 醇子	655-	神戸市垂水区千鳥ヶ丘3-20-34	078 709-5339
戎井 正隆	509-61	瑞浪市小田町223-2	0572 68-8456
大石 喜一郎	567-	茨木市新郡山2-31-35	0726 41-2087
太田 しげ弘	538-	大阪市鶴見区今津中2-4-7-906	06 967-4659
大西 浩一	672-	姫路市白浜町乙568大阪ガス2-304	0792 46-3718
大矢 博文	243-	神奈川県厚木市恩名1010-8	0462 21-5930
岡田 進玄	632-	天理市檜垣町460	07436 6-1602
岡村 貞彦	660-01	川西市湯山台2-84-6	0727 92-3686
岡谷 秀喜	584-	富田林市高辺台3-4-61-204	0721 28-5071
奥野 隆司	651-	神戸市中央区熊内橋通5-4-1	
小田 進幸	576-	交野市森南3-16-9	0720 93-2814
織田 太郎	531-	大阪市北区長柄中1-1-7-205	06 385-7008
小野 清	538-	大阪市鶴見区諸口1-10-12-711	06 913-7171
開田 敏子	565-	吹田市佐竹台4丁目9-7	06 871-5286
垣見 昇	560-	豊中市緑丘3-1-3	06 855-9788
角田 樹美	533-	大阪市東淀川区淡路4-20-41	06 322-0077
加久田 吉夫	546-	大阪市東住吉区針中野4-2-16	06 702-0133
片桐 渡	599-02	阪南市舞1-29-11	0724 71-0320
加藤 ミヨ子	596-	岸和田市小松里町288-4	0724 43-4721
金川 一	576-	交野市森南3-39-11	0720 91-1798
金丸 寿夫	595-	泉大津市河原町3-40	0725 21-4314
川端 昭吾	709-08	岡山県赤城郡山陽町桜ヶ丘西10-13-27	08695 5-5730
川本 健治	611-	宇治市南陵町2-1-215	0774 22-5160
神戸 栄一郎	545-	大阪市阿倍野区昭和町5-4-9	06 621-5485
菊地 好晃	578-	東大阪市島之内1-6-1-104	0729 65-8136

北尾 郁子	565-	吹田市古江台5-2-A3-202	06 832-7370
北尾 秀夫	600-	京都市下京区岩上通仏光寺上る雁金町417	075 841-9681
北川 啓太郎	569-	高槻市栄町2-34-3	0726 93-5015
木原 徳夫	562-	箕面市半町2-14-41	0727 21-5939
草間 やす子	636-	奈良県生駒市三郷町東信貴ヶ丘3-11-8	0745 73-9128
楠田 華子	611-	宇治市神明石塚54-152	0774 23-1429
楠 陽児	533-	大阪市東淀川区相川1-2-1-801	06 349-5573
功刀 玲二	610-11	京都市西京区大原野西境谷町2-9-22	075 332-6851
久保田 隆	610-03	京都府綴喜郡井手町井手清水39-2	0774 82-2544
黒田 吉郎	615-	京都市西京区桂野里町10	075 381-5847
河野 浩宣	653-	神戸市長田区大橋町9-5-1	078 643-3736
小島 肇	630-01	生駒市真弓2-7-21	07437 8-5475
古謝 誠子	565-	吹田市古江台4-1B3-304	06 832-3785
後藤 貞男	596-	岸和田市春木旭町36-17	0724 41-0552
小林 善三郎	611-	宇治市羽拍子町67	0774 41-6785
小林 敬	558-	大阪市住吉区長居2-9-28	06 606 1718
小林 忠夫	662-	西宮市千歳町7-42	0798 22-1844
近藤 員代子	636-	生駒郡三郷町三室2-12-9	0745 73-2539
近藤 末子	565-	吹田市千里山西1-41-21	06 384-2569
近藤 隆	558-	大阪市住吉区長峡町1-2	06 671-2928
斎藤 孝子	146-	大田区池上3-37-6-202	03 3751-0638
坂井 信子	532-	大阪市淀川区十三東5-5-21	06 301-1004
酒井 涼爾	532-	大阪市淀川区東三国6-18-22-502	06 392-0391
坂重 雄	561-	豊中市庄内東町3-19-15	06 332-1402
佐藤 孝一	661-	尼崎市富松町4-12-3	06 423-1808
讚良 宏子	533-	大阪市東淀川区下新庄6-3A402	06 323-9088
飾磨 一夫	662-	西宮市前浜町11-5-406	0798 34-2154
志知 昭治	651-	神戸市中央区脇浜3-5-3-203	078 251-9231
嶋崎 英子	565-	吹田市古江台5-5B30-308	06 831-0289
島田 征夫	666-01	川西市水明台2-3-28	0727 92-1282
庄戸 寛忠	657-	神戸市灘区鳥帽子町3-1-6 橋本マンション	078 861-6316
白鳥 達夫	577-	東大阪市大蓮東2-9-12	06 728-7951
鈴木 樂器販売	561-	豊中市浜2-20-35ハイツ古川103 鈴木	06 336-2211
千田 清忠	584-	富田林市高辺台2-27-26	0721 29-8235
高瀬 豊一	580-	松原市松ヶ丘2-1-26	0723 32-3566
高谷 種明	573-	枚方市中宮北町一番24-402	0720 49-3411
高畑 幸夫	612-	京都市伏見区羽東師嶋川町104	075 933-3704
高松 之晴	562-	箕面市桜ヶ丘4-5-4	0727 23-7824
高見 登	673-14	兵庫県加東郡社町中古瀬316-3	0795 42-1690
田上 元英	556-	大阪市浪速区大国3-1-1	06 648-0030
竹内 良一	651-21	神戸市西区伊川谷町別府93-1 プレステージ	078 974-5519
田代 敏胤	630-	奈良市六条西3-12-2	0742 46-2473
田中 啓介	561-	豊中市服部寿町1-10-10-403	06 864-2544
田中 幹子	610-11	京都市西京区大原野上里鳥見町14-20	075 331-1033
田中 祥雄	610-11	京都市西京区大原野上里鳥見町14-20	075 331-1033
谷口 昌子	520-	大津市本宮2-10-6	0775 22-2540
谷本 尚雄	653-	神戸市長田区宮川町3-35	078 691-5334
壇 和雄	663-	西宮市南甲子園3-3-24 マンハイム2-1	0798 47-6102
辻田 鑪三	636-	奈良県北葛城郡王寺町本町5-2-38	0745 73-1856
辻本 昌彦	567-	茨木市大同町4-9	0726 35-3458
筒井 松太郎	520-	大津市錦織2-9-16	0775 22-5466
坪田 康	600-	京都市下京区西洞院花屋町西角479	075 371-6280
出村 佳津男	535-	大阪市旭区高殿3-19-25	06 952-5700
寺田 敏男	538-	大阪市都島区中野町5-8-37-2-5	06 928-8386
寺村 安雄	590-01	堺市庭代台1-37-20	0722 97-5737

徳永	延生	538-	大阪市鶴見区緑1-5-22	06 934-7266
戸田	秀徳	674-	明石市大久保町山手台1-70	078 936-3320
豊島	良和	662-	西宮市柳本町10-5	0798 74-1236
中居	隆博	610-11	京都市西京区大原野西境谷町2-9、17-1	075 333-1455
中川	敬一	665-	宝塚市南口2-13-30	0797 72-2092
永崎	祐子	636-	奈良県生駒郡三郷町美松ヶ丘東1-5-5	0745 73-8519
中島	喬	732-	広島市東区若草町15番5号	082 264-0717
中島	正子	564-	吹田市山手町3-17C-215	06 388-3888
中瀬	清	615-	京都市西京区山田御道路町8-10	075 391-4588
中田	庄太郎	546-	大阪市東住吉区田辺4-4-7	06 622-5444
中田	幸美	570-	守口市西郷通3-12-7	06 996-3504
中西	康四郎	611-	宇治市木幡中村4	0774 32-0366
永野	富康	583-	藤井寺市小山5-5-8	0729 53-8680
永久	欣示	573-	枚方市三栗1-14-10	0720 56-3659
仲村	真	545-	大阪市阿倍野区三明町2-6-10	06 624-5606
西田	幸司	638-	神戸市東灘区甲南町4-3-22	078 453-6478
西谷	喜美子	619-02	京都府相楽郡精華町北稻八間丸山25	07749 4-4889
西本	豪介	576-	交野市森南2-13-8	0720 91-8883
野瀬	敏男	611-	宇治市小倉町南浦94	0774 23-2094
野呂	芳子	565-	吹田市千里山東町2-17-E207	06 388-6138
橋本	朝子	565-	吹田市青山台1-2C38-301	06 832-5491
橋本	隆太郎	583-	藤井寺市小山藤美町15-14	0729 55-7574
畑	婦美子	583-	藤井寺市沢田2-7-17 松尾コーポ南棟1階	0729 39-5913
服部	健	572-	寝屋川市石津川東町19-14	0720 29-1289
花岡	真吾	562-	箕面市西小路3-6-12	0727 22-2488
林	ヨシ子	594-	和泉市和気町2-3-6-611	0725 44-9592
速水	純	604-	京都市中京区富小路三条上る	075 221-7036
飛田	保雄	611-	宇治市広野町寺山17-79	0774 41-6568
平口	謙二	579-	東大阪市額田町4-3	0729 87-2300
平田	弘	545-	大阪市阿倍野区元町2-8ハイツ三善2F	06 623-4800
吹上	晴彦	602-	京都市上京区上立売浄福寺西入上る ヴィラエス	075 411-1531
福岡	悟	533-	大阪市東淀川区東淡路1-5-2-901	06 322-2360
藤本	千鶴子	620-	福知山市西中250番の一	0773 22-2550
藤本	勇	633-	桜井市阿部323	07444 2-6281
藤本	春市	611-	宇治市宇治半白79-10	0774 22-8269
船井	伯郎	543-	大阪市天王寺区小宮町1-15	06 771-2517
古澤	良亮	558-	大阪市住吉区清水丘2-13-16	06 673-9925
穂積	庄三郎	590-05	泉南市樽井1574	
保理	江元子	610-03	京都府京田辺市大住ヶ丘4-5-8	0774 62-7649
堀本	幸子	657-	神戸市灘区楠丘町2-5-13	078 851-8175
松川	義明	639-22	御所市東松本365-40かつらぎ台西	07456 3-2077
松下	鈴子	574-	大東市南新田1-22-403	0720 70-6835
三木	令夫	651-11	神戸市北区北五葉2-2-19	078 592-0645
水井	一雄	669-23	兵庫県多紀郡丹南町野中402 安達医院	07959 4-0548
水野	昭三	558-	大阪市住吉区長居東3-15-26-205	06 699-6876
皆木	勉	662-	西宮市松原町3-28-602	0798 33-8308
三原	利夫	665-	宝塚市口谷西3-30-31	0797 89-0408
宮下	豊光	399-71	長野県東筑摩郡明科町七貴4446-2	0263 62-3269
宮本	一男	657-	神戸市灘区六甲町1-2-5	078 821-0609
村上	浩一	653-	神戸市長田区西丸山町3-1-22	078 621-0414
村上	宣明	605-	京都市東山区薛田町554	075 561-8018
村上	博昭	630-01	生駒市ひかりが丘1-13-20	07437 9-9559
村上	洋治	113-	東京都文京区千駄木2-2-12	045 211-7312
村越	克司	949-22	新潟県中頸城郡妙高村大字関山1085	0255 82-2878
村田	潤	611-	宇治市木幡御蔵山39-162	0774 32-1063

森近	正明	720-	広島県福山市山手町1-51	0849 51-6244
森本	恵夫	125-	東京都葛飾区青戸2-10-7	03 3693-4438
屋嘉比	盛行	581-	八尾市荘内町1-2-11	0729 92-1754
保田	和子	530-	大阪市北区天神橋2-411	06 351-8850
山川	佳代	611-	宇治市開町31-9	0774 43-8852
山川	美英	572-	寝屋川市三井が丘1-1 A3-306	0720 32-8930
山田	清彦	569-11	高槻市大和1-21-15	0726 94-2032
山村	信彦	606-	京都市左京区岩倉中町377	075 722-0695
山本	一郎	669-13	三田市狭間ヶ丘5-5-3-702	0795 64-0408
山本	広幸	781-13	高知県高岡郡越智町丙261-1	0889 26-2625
横浜	孝行	591-	堺市日置荘北町44-28	0722 85-2543
横山	賢一	569-	高槻市松が丘2-19-8	0726 87-9769
吉岡	とみ子	658-	神戸市東灘区御影中町4-3-17	078 851-3280
吉川	公代	674-	明石市大久保町高丘4-1-53	078 934-4554
吉崎	淳子	557-	大阪市西成区千本南1-1-11	06 661-6193
吉田	和男	570-	守口市東光町3丁目10番	06 998-8950
吉田	稔	569-	高槻市津之江町2-12-5	0726 61-7273
吉見	治	555-	大阪市西淀川区中島1-6-10	06 474-8728
吉見	忠	610-11	京都市西京区大枝南福西町1-4-66	075 331-5980
吉村	和也	565-	豊中市上新田4-8 C1010	06 832-8410
吉村	隆子	636-	奈良県生駒郡三郷町立野北1-15-3	0745 72-5133
吉村	則次	591-	堺市東浅香山町3-104-5-201	0722 51-9398
吉本	雅宣	536-	大阪市城東区新喜多1-2-17-608	06 930-7010
吉森	正隆	594-	和泉市伯太町5-20-47	0725 43-8720
吉年	謙介	583-	羽曳野市野々上1-2-14	0729 54-0220
六島	昭治	666-	川西市萩原台西1-120	0727 57-8657
渡辺	昇	669-23	兵庫県多紀郡篠山町東新町80	0795 52-0171
和谷	篤樹	600-	京都市下京区七条通西洞院西入大黒町239	075 371-7690
和谷	泰扶	Y.Watani	Deisslinger Strasse 4 7218 Trossingen GERMANY	

紙幅の関係で、住所の22字を超える部分が表示されておられません。
必要な場合はお尋ねください。

変更あるいは誤りがある場合は、組織部長にご連絡ください。

次ページからの地域別名簿は、郵便番号順により区分しておりますので、一部行政
区域の順になっていない部分があります。

同じ地域内は、五十音順になっております。

関西ハ一モニカ連盟 地域別 会 員 名 簿

大 阪 市

保田 和子	5 3 0-	大阪市北区天神橋	2-4 1 1	06 351-8850
織田 太郎	5 3 1-	大阪市北区長柄中	1-1-7-2 0 5	06 385-7008
坂井 信子	5 3 2-	大阪市淀川区十三東	5-5-2 1	06 301-1004
酒井 涼爾	5 3 2-	大阪市淀川区東三国	6-1 8-2 2-5 0 2	06 392-0391
角田 樹美	5 3 3-	大阪市東淀川区淡路	4-2 0-4 1	06 322-0077
楠 陽児	5 3 3-	大阪市東淀川区相川	1-2-1-8 0 1	06 349-5573
讚良 宏子	5 3 3-	大阪市東淀川区下新庄	6-3A4 0 2	06 323-9088
福岡 悟	5 3 3-	大阪市東淀川区東淡路	1-5-2-9 0 1	06 322-2360
出村 佳津男	5 3 5-	大阪市旭区高殿	3-1 9-2 5	06 952-5700
秋野 実	5 3 6-	大阪市城東区関目	3-1 3-2 6	06 931-5647
内山 進	5 3 6-	大阪市城東区鳴野西	1-1 0-1	06 967-5635
吉本 雅宣	5 3 6-	大阪市城東区新喜多	1-2-1 7-6 0 8	06 930-7010
太田 しげ弘	5 3 8-	大阪市鶴見区今津中	2-4-7-9 0 6	06 967-4659
小野 清	5 3 8-	大阪市鶴見区諸口	1-1 0-1 2-7 1 1	06 913-7171
寺田 敏男	5 3 8-	大阪市都島区中野町	5-8-3 7-2-5	06 928-8386
徳永 延生	5 3 8-	大阪市鶴見区緑	1-5-2 2	06 934-7266
船井 伯郎	5 4 3-	大阪市天王寺区小宮町	1-1 5	06 771-2517
神戸 栄一郎	5 4 5-	大阪市阿倍野区昭和町	5-4-9	06 621-5485
仲村 真	5 4 5-	大阪市阿倍野区三明町	2-6-1 0	06 624-5606
平田 弘	5 4 5-	大阪市阿倍野区元町	2-8ハイツ三善 2 F	06 623-4800
加久田 吉夫	5 4 6-	大阪市東住吉区針中野	4-2-1 6	06 702-0133
中田 庄太郎	5 4 6-	大阪市東住吉区田辺	4-4-7	06 622-5444
吉見 治	5 5 5-	大阪市西淀川区中島	1-6-1 0	06 474-8728
田上 元英	5 5 6-	大阪市浪速区大国	3-1-1	06 648-0030
吉崎 淳子	5 5 7-	大阪市西成区千本南	1-1-1 1	06 661-6193
小林 敬	5 5 8-	大阪市住吉区長居	2-9-2 8	06 606 1718
近藤 隆	5 5 8-	大阪市住吉区長峽町	1-2	06 671-2928
古澤 良亮	5 5 8-	大阪市住吉区清水丘	2-1 3-1 6	06 673-9925
水野 昭三	5 5 8-	大阪市住吉区長居東	3-1 5-2 6-2 0 5	06 699-6876

大阪市を除く大阪府

垣見 昇	5 6 0-	豊中市緑丘	3-1-3	06 855-9788
天野 恭子	5 6 1-	豊中市庄内東町	4丁目 4-5	06 333-1456
坂川 重雄	5 6 1-	豊中市庄内東町	3-1 9-1 5	06 332-1402
鈴木 樂器販売	5 6 1-	豊中市浜	2-2 0-3 5ハイツ古川 1 0 3 鈴木	06 336-2211
田中 啓介	5 6 1-	豊中市服部寿町	1-1 0-1 0-4 0 3	06 864-2544
木原 徳夫	5 6 2-	箕面市半町	2-1 4-4 1	0727 21-5939
高松 之晴	5 6 2-	箕面市桜ヶ丘	4-5-4	0727 23-7824
花岡 真吾	5 6 2-	箕面市西小路	3-6-1 2	0727 22-2488
中島 正子	5 6 4-	吹田市山手町	3-1 7 C-2 1 5	06 388-3888
安部 裕子	5 6 5-	吹田市千里丘中	4-4	06 877-4186
開田 敏子	5 6 5-	吹田市佐竹台	4丁目 9-7	06 871-5286
北尾 郁子	5 6 5-	吹田市古江台	5-2-A3-2 0 2	06 832-7370
古謝 誠子	5 6 5-	吹田市古江台	4-1 B3-3 0 4	06 832-3785
近藤 未子	5 6 5-	吹田市千里山西	1-4 1-2 1	06 384-2569
嶋崎 英子	5 6 5-	吹田市古江台	5-5 B3 0-3 0 8	06 831-0289
野呂 芳子	5 6 5-	吹田市千里山東町	2-1 7-E2 0 7	06 388-6138
橋本 朝子	5 6 5-	吹田市青山台	1-2 C3 8-3 0 1	06 832-5491

吉村和也	565-	豊中市上新田	4-8	C1010	06 832-8410
宇津原昭	567-	茨木市白川	2-14-5		0726 34-2827
大石喜一郎	567-	茨木市新郡山	2-31-35		0726 41-2087
辻本昌彦	567-	茨木市大同町	4-9		0726 35-3458
入江章次	569-	高槻市氷室町	3-6-16		0726 95-0654
北川啓太郎	569-	高槻市栄町	2-34-3		0726 93-5015
横山賢一	569-	高槻市松が丘	2-19-8		0726 87-9769
吉田稔	569-	高槻市津之江町	2-12-5		0726 61-7273
井上純一	569-11	高槻市奥天神町	1-3-16		0726 81-6226
山田清	569-11	高槻市大和	1-21-15		0726 94-2032
中田幸美	570-	守口市西郷通	3-12-7		06 996-3504
吉田和男	570-	守口市東光町	3丁目10番		06 998-8950
服部健	572-	寝屋川市石津川	東町19-14		0720 29-1289
山川美英	572-	寝屋川市三井が丘	1-1 A3-306		0720 32-8930
宇佐美進	573-	枚方市招提南町	2-7-15		0720-57-2077
高谷種明	573-	枚方市中宮北町	一番24-402		0720 49-3411
永久欣示	573-	枚方市三栗	1-14-10		0720 56-3659
松下鈴子	574-	大東市南新田	1-22-403		0720 70-6835
小田進幸	576-	交野市森南	3-16-9		0720 93-2814
金川一	576-	交野市森南	3-39-11		0720 91-1798
西本豪介	576-	交野市森南	2-13-8		0720 91-8883
白鳥達夫	577-	東大阪市大蓮東	2-9-12		06 728-7951
菊地好晃	578-	東大阪市島之内	1-6-1-104		0729 65-8136
平口謙二	579-	東大阪市額田町	4-3		0729 87-2300
高瀬豊一	580-	松原市松ヶ丘	2-1-26		0723 32-3566
屋嘉比盛行	581-	八尾市荘内町	1-2-11		0729 92-1754
永野富康	583-	藤井寺市小山	5-5-8		0729 53-8680
橋本隆太郎	583-	藤井寺市小山藤美町	15-14		0729 55-7574
畑婦美子	583-	藤井寺市沢田	2-7-17	松尾コーポ南棟1階	0729 39-5913
吉年謙介	583-	羽曳野市野々上	1-2-14		0729 54-0220
岡谷秀喜	584-	富田林市高辺台	3-4-61-204		0721 28-5071
千田清忠	584-	富田林市高辺台	2-27-26		0721 29-8235
浮田一二三	589-	大阪狭山市ぐみの木	2-362-6		0723 66-1925
寺村安雄	590-01	堺市庭代台	1-37-20		0722 97-5737
穂積庄三郎	590-05	泉南市樽井	1574		
横浜孝行	591-	堺市日置荘北町	44-28		0722 85-2543
吉村則次	591-	堺市東浅香山町	3-104-5-201		0722 51-9398
浅尾彰人	593-	堺市堀上町	429番地		0797 89-0408
岩崎恭史	593-	堺市土師町	3051		0722 77-1726
林ヨシ子	594-	和泉市和気町	2-3-6-611		0725 44-9592
吉森正隆	594-	和泉市伯太町	5-20-47		0725 43-8720
石塚博章	595-	泉大津市森町	2-16-13		0725 23-3535
金丸寿夫	595-	泉大津市河原町	3-40		0725 21-4314
加藤ミヨ子	596-	岸和田市小松里町	288-4		0724 43-4721
後藤貞男	596-	岸和田市春木旭町	36-17		0724 41-0552
片桐渡	599-02	阪南市舞	1-29-11		0724 71-0320

滋 賀 県

谷口昌子	520-	大津市本宮	2-10-6	0775 22-2540
筒井松太郎	520-	大津市錦織	2-9-16	0775 22-5466

京 都 府

新井尚子	600-	1	京都市下京区花屋町通西洞院東入る	563	075 361-3982
新井善久	600-	1	京都市下京区花屋町通西洞院東入る	563	075 361-3982
北尾秀夫	600-	1	京都市下京区花屋町通西洞院東入る	雁金町417	075 841-9681
坪田康男	600-	1	京都市下京区岩上通仏光寺上る	西角479	075 371-6280
和谷篤樹	600-	1	京都市下京区西洞院西入る	大黒町239	075 371-7690
吹上晴彦	602-	1	京都市上京区七条通西洞院西入る	上る ヴィラニス	075 411-1531
速水純	604-	1	京都市中京区富小路三条上る		075 221-7036
村上宣明	605-	1	京都市東山区蒔田町	554	075 561-8018
植田利雄	606-	1	京都市左京区岩倉中町	221-1	075 721-2355
山村信彦	606-	1	京都市左京区岩倉中町	377	075 722-0695
石田勝巳	610-	01	京都府城陽市富野高井	60-117	0774 52-3812
久保田隆	610-	03	京都府綴喜郡井手町井手清水	39-2	0774 82-2544
保理江元子	610-	03	京都府京田辺市大住ヶ丘	4-5-8	0774 62-7649
功刀玲二	610-	11	京都市西京区大原野西境谷町	2-9-22	075 332-6851
田中幹雄	610-	11	京都市西京区大原野上里鳥見町	14-20	075 331-1033
田中祥隆	610-	11	京都市西京区大原野上里鳥見町	14-20	075 331-1033
中居隆博	610-	11	京都市西京区大原野西境谷町	2-9、17-1	075 333-1455
吉見忠	610-	11	京都市西京区大枝南福西町	1-4-66	075 331-5980
浅見満夫	611-	1	宇治市神明石塚	71-10	0774 22-1683
安藤要	611-	1	宇治市小倉町南堀池	45-7	0774 22-1009
岩村実男	611-	1	宇治市広野町東裏	71	0724 41-6324
梅田恒弘	611-	1	宇治市宇治塔川	3-11	0774 21-2373
川本健治	611-	1	宇治市南陵町	2-1-215	0774 22-5160
楠田華子	611-	1	宇治市神明石塚	54-152	0774 23-1429
小西善三郎	611-	1	宇治市羽拍子町	67	0774 41-6785
中西康四郎	611-	1	宇治市木幡中村	4	0774 32-0366
野瀬敏男	611-	1	宇治市小倉町南浦	94	0774 23-2094
飛田保雄	611-	1	宇治市広野町寺山	17-79	0774 41-6568
藤本春市	611-	1	宇治市宇治半白	79-10	0774 22-8269
村田潤	611-	1	宇治市木幡御蔵山	39-162	0774 32-1063
山川佳代	611-	1	宇治市開町	31-9	0774 43-8852
高畑幸夫	612-	1	京都市伏見区羽束師鴨川町	104	075 933-3704
猪飼幸太郎	615-	1	京都市右京区西院下花田町	28	075 312-5966
黒田吉郎	615-	1	京都市西京区桂野里町	10	075 381-5847
中瀬清	615-	1	京都市西京区山田御道路	町8-10	075 391-4588
西谷喜美子	619-	02	京都府相楽郡精華町北稻八間丸山	25	07749 4-4889
藤木千鶴子	620-	1	福知山市西中	250番の一	0773 22-2550

奈 良 県

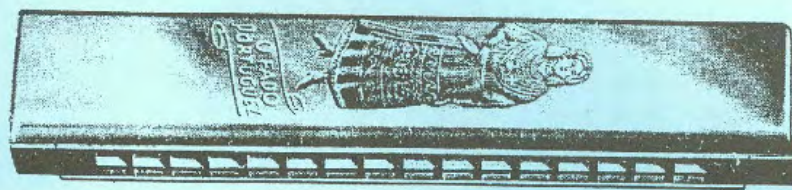
田代敏胤	630-	1	奈良市六条西	3-12-2	0742 46-2473
小島肇	630-	01	生駒市真弓	2-7-21	07437 8-5475
村上博昭	630-	01	生駒市ひかりが丘	1-13-20	07437 9-9559
上本洋	631-	1	奈良市富雄北	3-21-5-301	0742 43-7738
岡田進玄	632-	1	天理市檜垣町	460	07436 6-1602
藤本勇	633-	1	桜井市阿部	323	07444 2-6281
青木聰	636-	1	奈良県生駒郡平群町初香台	2-9-5	0745 45-2080
赤崎智勢子	636-	1	奈良県生駒郡三郷町夕陽ヶ丘	3-36	0745 73-2710
草間やす子	636-	1	奈良県生駒市三郷町東信貴ヶ丘	3-11-8	0745 73-9128
近藤員代	636-	1	生駒郡三郷町三室	2-12-9	0745 73-2539
辻田鑛三	636-	1	奈良県北葛城郡王寺町本町	5-2-38	0745 73-1856
永崎祐子	636-	1	奈良県生駒郡三郷町美松ヶ丘	東1-5-5	0745 73-8519
吉村隆子	636-	1	奈良県生駒郡三郷町立野	北1-15-3	0745 72-5133
松川義明	639-	22	御所市東松本	365-40かつらぎ台西	07456 3-2077

兵庫 県

奥野隆司	651-	神戸市中央区熊内橋通	5-4-1	
志知昭治	651-	神戸市中央区脇浜	3-5-3-203	078 251-9231
青地貞夫	651-11	神戸市北区鈴蘭台西町	4-5-35	078 593-0254
三木令夫	651-11	神戸市北区北五葉	2-2-19	078 592-0645
竹内良一	651-21	神戸市西区伊川谷町別府	93-1 プレステージ	078 974-5519
河野浩宣	653-	神戸市長田区大橋町	9-5-1	078 643-3736
谷本尚子	653-	神戸市長田区宮川町	3-35	078 691-5334
村上浩一	653-	神戸市長田区西丸山町	3-1-22	078 621-0414
梅本醇子	655-	神戸市垂水区千鳥ヶ丘	3-20-34	078 709-5339
上田正一	657-	神戸市灘区岸地通	5-2-5	078 861-5321
庄戸寛忠	657-	神戸市灘区烏帽子町	3-1-6 橋本マンション	078 861-6316
堀本幸子	657-	神戸市灘区楠丘町	2-5-13	078 851-8175
宮本一男	657-	神戸市灘区六甲町	1-2-5	078 821-0609
西田幸司	658-	神戸市東灘区甲南町	4-3-22	078 453-6478
吉岡とみ子	658-	神戸市東灘区御影中町	4-3-17	078 851-3280
岡村貞彦	660-01	川西市湯山台	2-84-6	0727 92-3686
佐藤孝一	661-	尼崎市富松町	4-12-3	06 423-1808
小林忠夫	662-	西宮市千歳町	7-42	0798 22-1844
飾磨一夫	662-	西宮市前浜町	11-5-406	0798 34-2154
豊島良和	662-	西宮市柳本町	10-5	0798 74-1236
皆木勉	662-	西宮市松原町	3-28-602	0798 33-8308
今井康郎	663-	西宮市甲子園9番町	11-50-701	0798 48-1885
壇和雄	663-	西宮市南甲子園	3-3-24 マンハイム2-1	0798 47-6102
中川敬一	665-	宝塚市南口	2-13-30	0797 72-2092
三原利夫	665-	宝塚市口谷西	3-30-31	0797 89-0408
六島昭治	666-	川西市萩原台西	1-120	0727 57-8657
板村忠重	666-01	川西市水明台	2-3-70	0727 93-0594
島田征夫	666-01	川西市水明台	2-3-28	0727 92-1282
山本一郎	669-13	三田市狭間ヶ丘	5-5-3-702	0795 64-0408
水井一雄	669-23	兵庫県多紀郡丹南町野中	402 安達医院	07959 4-0548
渡辺昇	669-23	兵庫県多紀郡篠山町東新町	80	0795 52-0171
大西浩一	672-	姫路市白浜町乙	568 大阪ガス	2-304 0792 46-3718
高見登	673-14	兵庫県加東郡社町中古瀬	316-3	0795 42-1690
戸田秀徳	674-	明石市大久保町山手台	1-70	078 936-3320
吉川公代	674-	明石市大久保町高丘	4-1-53	078 934-4554

その他の地域

村上洋治	113-	東京都文京区千駄木	2-2-12	045 211-7312
森本恵夫	125-	東京都葛飾区青戸	2-10-7	03 3693-4438
斉藤壽孝	146-	大田区池上	3-37-6-202	03 3751-0638
大矢博文	243-	神奈川県厚木市恩名	1010-8	0462 21-5930
宮下豊光	399-71	長野県東筑摩郡明科町七貴	4446-2	0263 62-3269
味木繁喜	503-03	岐阜県海津郡平田町今尾	4214	0584 66-3735
戎井正隆	509-61	瑞浪市小田町	223-2	0572 68-8456
川端昭吾	709-08	岡山県赤城郡山陽町桜ヶ丘西	10-13-27	08695 5-5730
森近正明	720-	広島県福山市山手町	1-51	0849 51-6244
中島喬	732-	広島市東区若草町15番5号		082 264-0717
山本広幸	781-13	高知県高岡郡越智町丙	261-1	0889 26-2625
有宗好人	874-	別府市竹ノ内町8組の1		0974 21-3872
村越克司	949-22	新潟県中頸城郡妙高村大字関山	1085	0255 82-2878
和谷泰扶	Y.Watani	Deisslinger Strasse 4 7218 Trossingen	GERMANY	



H		R		O	I		A
	A		M		N		C

関西八一モ二力連盟

常任顧問平口謙二氏が、NHK-BS2テレビに
97/6/27 金曜日 2000-2300 NHK BS-2
ウィークエンドスペシャル、1000万人投票・BS20世紀、日本のうた
「うたの100年史、流行歌の黎明、大正ロマン編」
平口氏の自宅のほか、淀川へりや、天王寺、鶴ヶ丘等で取材があり、ハーモニカを
演奏されたそうです。27日金曜のテレビ、お見逃しなく。

NHK大阪ハーモニカの番組を放映

上記のNHK-BSとは別口の話ですが、6/11木谷悦子氏の勤務先の高槻市役
所、同氏がレッスンを受けている徳永延生ハーモニカ教室、及び飛田保雄氏（宇治市）
のハーモニカ教室等にNHK大阪からテレビ取材があり、6/16（月）午後6時
10分からのNHKテレビ「ニュース・パーク関西」で近畿一円に放送されました。
皆様に事前にお知らせできなかったこと残念

その他のハーモニカ行事ニュース

- 6/14 土 シンフォニーホール、日本ライトハウス・チャリティコンサート
千葉県の目の不自由なハーモニカ奏者、中里聡氏がスピバコフスキー作曲のハー
モニカ協奏曲を演奏されました。おそらくあのシンフォニーホールでハーモニカ
を吹いた最初の演奏者ではないかと思えます。
ニュースが遅く、皆さんに事前にお知らせできなかったこと残念。
- 6/26 木 崎元謙 出演 尼崎フロイデ合唱団「合唱とハーモニカの夕べ」
19:00 尼崎アルカイック=オクト（阪神尼崎） 自由席2000円
- 6/28 上 「西村由紀江の音楽の森へようこそ」
ゲスト ハーモニカ 崎元謙 河内長野市ラプリーホール 0721 56-6100
前売り2500 まだ入場券があるそうです（97/6/4現在）。
お早めにチケットぴあ等でどうぞ。
- 6/29 日 13:30 崎元謙のハーモニカ講座
定員（50名）が、うまったため締め切ったとのことです。（97/6/4現在）
- 7/4 金 崎元謙のファンタスティック・ハーモニカ 共演 美野春樹（ピアノ）
19:00 大阪フィルハーモニー会館（地下鉄四ツ橋線岸里）
- 7/5 土 京都ハーモニカアンサンブル・コンサート「7月の風」、チラシ同封
京都市上京区寺町通丸太町上る洛陽教会、前売り1700円当日1900円
主催/クリエイティブコンセプト 問、075 255-1444
- 7/23 水 木谷悦子、高槻市役所ランチタイム・コンサートに出演、無料
- 7/25 金 8pm 和谷泰扶、京都ブライトンホテル 入場無料
共演 フルート大嶋義実、ファゴット水間博明、ピアノ和谷麻里子
- 7/26 土 7pm 和谷泰扶リサイタル、京都、青山音楽記念館（パロックザール）
共演 フルート大嶋義実、ファゴット水間博明、ピアノ和谷麻里子
入場料3000円、最寄駅 阪急嵐山線上桂、西300m 問、075 393-0011 青山財団
- 7/27 日 和谷泰扶ハーモニカクリニック
主催、JEUGIA、場所、JEUGIA三条店6階イベントスペース（京都三条新京極）
時間、初級1030-1330、中級1500-1800、費用各4000円
受講ご希望のかたは、JEUGIA 075 254-3740 橋長さんへ
- 10/15-19 世界ハーモニカフェスティバルトロシゲン
旅行主催者、国際興業、大会参加申込と問合せ、モリダイラ楽器（03 3862-5041）
旅行の申し込み、株式会社海外トラベルセンター（03 3367-5322）ということ
ツアーが決まったそうです。希望者は、直接お申し込みください。ご質問等は、
編集局長吉村則次（電話及びFAX 0722 51-9398）へもどうぞ。同封チラシ参照
関西からは、このツアーに加わらないものも含め、10名弱が参加予定です。



ちょっと先の話ですが、

11/16 日 京都ハーモニカクワルテット、5周年記念コンサート
音楽の友ホール(新大阪) 前売り2000円、問、075 371-7690 和谷

11/22 土 京都ハーモニカクワルテット 5周年記念コンサート
青山音楽記念館(パロックザール)(阪急嵐山線上桂歩5分)
問、075 371-7690 和谷

森本 恵夫氏の第5集CD

待たれていた第5集がとうとう出ました。今回は「世界の民謡編」で、今までのものとガラリと違って「ハバ・ナギラ」、「鳥の歌」や「ブンガウン・ソロ」、「赤いサラファン」、同氏オハコの「禁じられた遊び」等が入っています。チラシ同封します。

6/21(土)の堺サンスクエアでの、日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートの会場でも、同氏がサインをして直々に売られますので、ぜひどうぞ。

CDニュース

本誌の「新しいCD」欄に記載の、ポルトガルのメンデス・トリオのCDは、心斎橋のOPA8階のHMVにまだ2枚残っていました。月が変わったのに、なぜか、まだクラシック部門の「今月の新譜」に置いてあります。

96/10月号に記載のピエール・ハービノーのものも1枚ありました。(97/6/6現在)

F I H コンテスト結果

97/5/31及び6/1東京で行われたF I H日本支部主催ハーモニカコンテストの結果は、次のとおりとのことです。

ブルースライブ 優秀者 大川武則、井上浩之、工藤晃

クロマチック・ジャズポップス部門

1位 DAVID STEENKEN(USA) 2位 木谷悦子 3位 小林正人

クロマチック・クラシック部門

3位 野田謙次

複音部門

1位 片倉広義 2位 田中義彦 3位 岩間朱美

デュエット部門

2位 浜田令子・香子 3位 デュオ・スマイル

アンサンブル小編成部門

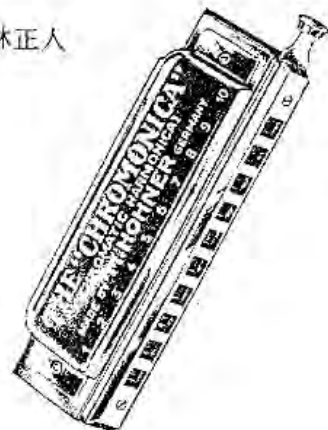
1位 ザ・トリプル・ロックス 3位 トリオぐらたんや

アンサンブル大編成部門

2位 厚木チェリーズ

総合グランプリ DAVID STEENKEN

表記以外は、該当者なしとなっています。



ドイツ、世界ハーモニカ大会、コンテストの課題曲の楽譜

本誌の関連記事ご参照。コンテストのクロマチック・クラシックの部門だけは課題曲があります。この課題曲の楽譜は、モリダイラ東京で購入できます。ご希望のかたは大会への申込書と共に直接モリダイラ東京(03 3862-5041)に申し込んでください。

この「速報」には、原稿の締め切り日(5/16)の関係で、本誌に載せられなかった事項、及びその後、詳細が判明したことを掲載しております。